

令和8年度

農林水産部

当初予算の概要(案)



I	予算編成の基本的な考え方	1
II	予算の総括	2
III	主な新規・重点事業の概要	4
IV	施策体系と新規・重点事業	8
1	成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成	12
2	県産農林水産物のさらなる需要拡大	35
3	需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立	48
4	産地の維持・拡大に向けた基盤整備と防災力強化	72
V	公共事業	86

<参考>

- 農林水産関係相談・支援窓口一覧
- 農林水産部連絡先
- 事務所配置図

I 予算編成の基本的な考え方

- ◆ 県の令和8年度当初予算は、「やまぐち未来維新プラン」に沿って進めてきた県づくりの成果の上に立って、本県の更なる飛躍を目指し、「『成長』と『安心』の好循環」に向けた取組を速やかにスタートすることを基本方針として、予算編成が行われました。
- ◆ 農林水産部では、「やまぐち農林水産業振興計画」（令和4年度～8年度）に基づき各種施策を推進し、**生産性と持続性を両立した強い農林水産業の育成**を目指しているところです。
- ◆ 高齢化・人口減少に伴う担い手不足や、米をはじめとした食料品の物価高などを背景に、人々の生活を支える農林水産業の重要性が一層高まっており、国内外に向けた可能性を持つ農林水産業を稼げる産業へと成長させることが重要です。
- ◆ このため、令和8年度農林水産部当初予算においては、「**強い農林水産業の育成**」に向けて重点的に取り組むとともに、**足元の物価高に苦しむ県民の暮らしや、農林漁業者等の事業活動の維持・発展**に向け、国の重点支援交付金を活用し、集中的な負担軽減対策を講じます。

強い農林水産業の育成

物価高への集中的な
負担軽減対策

II 予算の総括

1 一般会計

(単位：千円、%)

区 分	令和8年度 当初予算額 A	令和7年度 当初予算額 B	伸び率 A/B
農 林 水 産 業 費	37,825,170	35,448,219	106.7
農 業 費	11,647,326	10,405,911	111.9
畜 産 業 費	891,605	1,019,251	87.5
農 地 費	11,441,823	11,342,335	100.9
林 業 費	7,361,779	7,251,756	101.5
水 産 業 費	6,482,637	5,428,966	119.4
災 害 復 旧 費	1,620,708	1,713,654	94.6
農林水産部予算総額	39,445,878	37,161,873	106.1

2 特別会計

(単位：千円、%)

区 分	令和8年度 当初予算額 A	令和7年度 当初予算額 B	伸び率 A/B
下 関 漁 港 地方卸売市場 他	651,157	556,170	117.1

3 一般会計経費別内訳

(単位：千円、%)

区分	令和8年度 当初予算額 A	令和7年度 当初予算額 B	伸び率 A/B
一般行政経費	3,679,688	3,223,528	114.2
施策的経費	12,305,645	11,346,960	108.4
県営建築事業費	1,561,965	1,081,522	144.4
建設的経費	13,246,272	12,947,842	102.3
補助公共	12,522,453	12,256,695	102.2
土地改良	4,756,192	4,701,595	101.2
農地防災	2,809,523	2,783,079	101.0
(農業農村整備計)	7,565,715	7,484,674	101.1
造林	612,431	600,983	101.9
林道	381,641	359,500	106.2
治山	1,860,012	1,856,907	100.2
(林野計)	2,854,084	2,817,390	101.3
水産業生産対策	266,595	323,998	82.3
漁港建設	1,836,059	1,630,633	112.6
(水産計)	2,102,654	1,954,631	107.6
直轄事業	138,144	138,144	100.0
単独公共	585,675	553,003	105.9
給与費	7,031,600	6,848,367	102.7
農林水産業費	37,825,170	35,448,219	106.7
災害復旧費	1,620,708	1,713,654	94.6
農林水産部計	39,445,878	37,161,873	106.1

4 課別内訳

(単位：千円、%)

課別	区分	令和8年度 当初予算額 A	左の 構成比	令和7年度 当初予算額 B	伸び率 A/B
一般会計	農林水産政策課	6,995,384	17.7	6,735,955	103.9
	ぶちうまやまぐち推進課	3,789,855	9.6	2,798,684	135.4
	農業振興課	3,623,280	9.2	3,189,492	113.6
	農村整備課	12,050,427	30.5	12,147,708	99.2
	畜産振興課	891,605	2.3	1,019,251	87.5
	森林企画課	3,318,588	8.4	3,293,221	100.8
	森林整備課	3,752,059	9.5	3,705,978	101.2
	水産振興課	2,713,664	6.9	2,108,846	128.7
	漁港漁場整備課	2,311,016	5.9	2,162,738	106.9
	農林水産部計	39,445,878	—	37,161,873	106.1
	特別会計	(農林水産政策課) 下関漁港卸売市場	411,709	—	316,297
(ぶちうまやまぐち推進課) 就農支援資金		15,288	—	15,470	98.8
(ぶちうまやまぐち推進課) 林業・木材産業 改善資金		122,772	—	123,012	99.8
(ぶちうまやまぐち推進課) 沿岸漁業改善資金		101,388	—	101,391	100.0
農林水産部計		651,157	—	556,170	117.1

III 主な新規・重点事業の概要

高齢化・人口減少に伴う人手不足や、米をはじめとした食料品の物価高などを背景に、人々の生活を支える農林水産業の重要性が一層高まっている中、国内外に向けた可能性を持つ農林水産業を稼げる産業へと成長させるため、「強い農林水産業の育成」に向けて重点的に取り組むとともに、足元の物価高に苦しむ県民の暮らしや、農林漁業者等の事業活動の維持・発展に向け、国の重点支援交付金を活用し、集中的な負担軽減対策を講じます。

1 強い農林水産業の育成

(1) 国内外での需要の拡大

拡 やまぐち農林水産物等輸出力強化支援事業(P45) 478,000千円

～県産農林水産物等の輸出拡大を支援～

拡大する世界の農林水産物・食品市場の獲得に向け、輸出コミュニティの取組を推進するとともに、関税等に対応する輸出先の多角化を促進することにより、県産農林水産物等のさらなる輸出拡大を図ります。



新 やまぐちの花ひらく需要拡大推進事業(P40)

18,000千円

～県産の花に親しみ、新たな需要が花開く～

今年の秋から始まる山口デスティネーション・キャンペーンや、来年3月から開催される2027年国際園芸博覧会への出展等を通じて、ユリのプチシリーズ等、本県オリジナル花き等の魅力を県内外にPRするとともに、山口フラワーランドやフラワーガーデン等の花き交流拠点におけるイベントの強化等により、県産花きの需要拡大を推進します。



新 やまぐち農産物等販売サーキット事業(P66)

8,000千円

～集出荷拠点をつなぎ物流を回路化～

道の駅等、地域の農産物等直販所を核とした新たな物流体制を構築し、県産農産物等の更なる需要拡大・安定供給に取り組めます。



1 (2) 担い手確保・育成対策の充実

拡 新規農業就業者定着促進事業(P27) 545,419千円

～農業するなら山口県！～

募集から研修、就業、定着までの一貫した支援体制を整備し、就農後、最大5年間の定着支援給付金を支給するなど、未来を支える新規農業就業者の確保・定着を促進します。



拡 やまぐち和牛・未来への絆づくり事業(P25) 9,503千円

～やまぐち和牛・やまぐち特産牛の未来に繋がる絆を創出！～

農業高校や農大における全国和牛能力共進会出場に向けた取組を支援するとともに、見島牛や無角和牛に関する学習機会の提供を通じて、学生の肉用牛生産分野への新規就農を促進します。



拡 林業の新たな担い手確保強化事業(P26) 47,224千円 **拡** 新規漁業就業者定着促進事業(P30) 51,910千円

～多様な力で、林業の未来を拓く～

SNSを活用した新規就業者支援情報の発信力の強化や、県内森林組合に設置した「林業担い手確保・育成支援センター」による農閑期における森林施業への副業相談など、新規就業者の更なる確保・定着を図ります。



～未経験者でもOK！レッツ漁業！～

普通科に通う高校生など、漁業の技術や知識を持たない未経験者においても、漁業への就業が目指せるよう、募集から研修、就業、定着までの一貫した、きめ細かな支援を実施します。



1 (3) 県産農林水産物の生産力強化

拡 需要に応じた水稲作付拡大促進事業(P49) 32,000千円 **新** 山口県産木材品質向上対策事業(P55) 10,000千円

～暑さに強い米づくりを応援～

消費者ニーズの高い県産米の安定生産に向け、高温耐性品種の導入を促進するとともに、実需者ニーズに対応した加工用米や飼料用米等の作付拡大を図ります。



～高品質な県産木材の安定供給を実現！～

県内製材所のJAS取得を支援し、県産木材の品質向上・付加価値向上による需要拡大を図ります。



1 (3) 県産農林水産物の生産力強化

拡 県産飼料生産・利用拡大促進事業(P67) 39,422千円

～県産飼料による持続的な畜産経営を目指して！～

トウモロコシ等、飼料用作物の作付拡大を図るため、必要な機器整備の導入を支援するとともに、食品製造残渣等の未利用資源の活用促進に向けた取組等を支援します。



拡 新たな資源管理に即した生産体制構築事業(P60)

23,614千円

～漁獲量管理に即した持続可能な漁業を支援～

単価の高い大型クロマグロ等、新たな資源資源管理に即した生産体制の構築を図るため、デジタル技術を活用した効率的な操業計画の作成を支援するなど、収益性と資源保護の両立を目指す持続可能な漁業への転換を促進します。



拡 「農林業の知と技の拠点」新技術開発・実装加速化

事業(P70)

73,125千円

～気候変動等への適応技術を開発～

農林業の知と技の拠点を核とした、産学公連携プラットフォームを活用し、近年の気候変動に伴う夏場の高温対策等、本県の生産現場の実情に即した「山口型スマート技術」の研究開発から現地実装までの一貫した取組を進めます。



拡 「やまぐちフォレスト」V 構築支援事業(P16)

7,434千円

～企業間連携による林業の収益向上を目指して！～

複数の事業体が連携し、主伐から再造林までの一貫施業に取り組む、新たな経営モデル「やまぐちフォレスト」Vの構築を促進し、企業間連携による林業の収益力向上を推進します。



拡 やまぐち型養殖業推進事業(P61)

16,077千円

～環境変動に強い“やまぐち型養殖”へ～

環境変動に強い「やまぐち型養殖」を推進するため、近年の夏季の海水温上昇による養殖マサバの大量へい死のメカニズムを解明し、環境変化に適応した本県独自の新たな養殖技術を開発します。



2 物価高への集中的な負担軽減対策

<物価高騰対策関連事業> 計 1,484,810千円

新 やまぐちのお米ぶち食べちゃろう事業(P35) 640,000千円

価格の高止まりが続く米について、家計負担の軽減を図るとともに、山口県産米のさらなる生産拡大を図るため、県産米5キロ袋の購入につき、1キロ増量キャンペーンを実施します。



新 漁業省エネサポート事業(P21) 143,640千円

燃油の高騰に直面する漁業者が行う省エネ対策を支援し、漁業経営の継続と燃油高騰の影響を受けにくい強い漁業経営体を確立します。

継 やまぐちの地酒支援事業(P18) 76,400千円

新 住宅等リフォーム木材利用促進事業(P43) 60,684千円

建築資材の高騰等により低迷する県産木材需要を喚起するため、フローリング等、県産木材を使用した住宅及び非住宅のリフォームを支援します。

継 肥料価格高騰長期化対策応援事業(P19) 181,086千円

継 配合飼料価格高騰対策支援事業(P20) 330,000千円

新 県産水産物流通コスト支援事業(P44) 28,000千円

人件費や燃料費等、流通コストが上昇する中、県産水産物の県外への円滑な物流体制を維持するため、生産者団体に対して輸送費の一部を支援します。

継 酪農経営緊急支援事業(P20) 25,000千円

(その他) 山口きらら博記念公園2050年の森の交流拠点施設としての整備

継 2050年の森森林・林業体験学習館等整備事業(P83) 456,545千円

継 2050年の森集客促進事業(P83) 4,000千円

～みんなが来て・遊んで・学べる森へ～

令和10年度にリニューアル・オープン予定の2050年の森の魅力向上や、集客促進に向けて、森林や林業について、遊びながら学べて、親子でくつろげる空間を創出するため、鳥目線での森林散策が可能となる西日本最長の空中歩道（キャノピーウォーク）や、森の学習館などを整備するとともに、県内の子ども達から公募したキャラクターが、森に登場するアプリの試行イベントを実施します。



IV やまぐち農林水産業振興計画に基づく施策体系と新規・重点事業等

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

重点項目		
主要事業名	予算額 (千円)	頁
① 地域をけん引する中核経営体の育成と経営基盤の強化		
○ やまぐち農業担い手の再編・発展支援システム構築事業	261,200	12
○ 未来へ「つながるノウフク」応援事業	14,472	13
○ やまぐち農業DX実装拡大事業	21,252	14
拡 需要に応じた水稻作付拡大促進事業	【再掲】	-
○ 地域農業資源リノベーション促進事業	【再掲】	-
○ やまぐちの林業DX推進事業	25,170	15
○ やまぐち森林・林業未来維新カレッジ推進事業	【再掲】	-
拡 「やまぐちフォレストJ V」構築支援事業	7,434	16
○ 地域を牽引する中核漁業経営体育成推進事業	10,895	17
○ やまぐちの地酒支援事業	76,400	18
○ 肥料価格高騰長期化対策応援事業	181,086	19
○ 配合飼料価格高騰対策支援事業	330,000	20
○ 酪農経営緊急支援事業	25,000	20
新 漁業省エネサポート事業	143,640	21
② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着		
◆新規就業者確保対策		
○ 新規就業者等産地拡大促進事業	104,486	22

重点項目		
主要事業名	予算額 (千円)	頁
○ 地域農業資源リノベーション促進事業	47,982	24
拡 やまぐち和牛・未来への絆づくり事業	9,503	25
拡 林業の新たな担い手確保強化事業	47,224	26
◆新規就業者定着促進対策		
拡 新規農業就業者定着促進事業	545,419	27
○ やまぐち森林・林業未来維新カレッジ推進事業	59,127	29
拡 新規漁業就業者定着促進事業	51,910	30
○ チャレンジ漁業総合支援事業	22,584	31
◆移住就業者確保対策		
○ 移住就農加速化事業	5,000	32
○ 林業の新たな担い手確保強化事業 (うち移住者確保対策)	【再掲】	33
○ 新規漁業就業者定着促進事業 (うち移住者確保対策)	【再掲】	33
③ 農山漁村女性リーダー・やまぐち農林漁業ステキ女子の育成		
○ 農林漁業女子ステキ・スタイル応援事業	20,093	34

2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

重点項目

主要事業名	予算額 (千円)	頁
① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化		
② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大		
新 やまぐちのお米ぶち食べちゃろう事業	640,000	35
○ ぶちうま！維新推進事業	24,908	36
○ やまぐちの農林水産物等魅力発信推進事業	5,500	37
○ 鯨肉消費拡大・くじら文化継承推進事業	13,223	38
○ 学校給食県産食材利用拡大事業	9,774	39
新 やまぐちの花ひらく需要拡大推進事業	18,000	40
新 やまぐち農産物等販売サーキット事業	【再掲】	-
○ やまぐち県産木材建築物等利用拡大推進事業	34,192	41
○ やまぐち林産・建築連携推進事業	20,000	42
新 住宅等リフォーム木材利用促進事業	60,684	43
新 県産水産物流通コスト支援事業	28,000	44
③ 輸出競争力の強化による海外への販路拡大		
拡 やまぐち農林水産物等輸出力強化支援事業	478,000	45
④ 「農林業の知と技の拠点」等を活かした6次産業化・農商工連携の取組強化		
○ やまぐち6次産業化・農商工連携推進事業	72,755	46
○ 地域発！特産品開発力養成事業	9,500	47

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

重点項目

主要事業名	予算額 (千円)	頁
① 実需者のニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大		
○ やまぐちの麦高品質化実現事業	8,700	48
拡 需要に応じた水稻作付拡大促進事業	32,000	49
○ やまぐち和牛燦生産拡大推進事業	30,900	50
○ やまぐち和牛生産総合対策事業	56,236	51
② 需要に応える木材供給力の強化		
○ 森林経営管理推進総合対策事業	116,593	52
○ 木材利用加速化事業	366,883	53
	【3月補正】	63,065
○ 森林整備加速化事業	120,000	54
	【3月補正】	88,784
新 山口県産木材品質向上対策事業	10,000	55
○ 特用林産物総合対策事業	2,100	56
○ やまぐち竹資源循環利用促進事業	91,118	57
③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立		
○ 漁業生産増大推進事業	16,397	58
拡 内水面漁業振興対策事業	7,254	59
○ 漁業取締船代船建造事業	964,233	59
拡 新たな資源管理に即した生産体制構築事業	23,614	60

重点項目		
主要事業名	予算額 (千円)	頁
【拡】 やまぐち型養殖業推進事業	16,077	61
○ 持続可能な漁業経営モデル創出事業	50,000	62
○ 鯨肉消費拡大・くじら文化継承推進事業	【再掲】	-
④ 安心・安全な農水産物の供給		
○ グリーンで安心・安全な農業推進事業	85,064	63
⑤ 防疫体制の強化		
○ 動物由来感染症対策強化事業	6,441	64
○ 獣医師確保対策事業	13,030	65
⑥ カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進		
【拡】 「農林業の知と技の拠点」新技術開発・実装加速化事業	【再掲】	-
○ グリーンで安心・安全な農業推進事業	【再掲】	-
【新】 やまぐち農産物等販売サーキット事業	8,000	66
○ やまぐち県産木材建築物等利用拡大推進事業	【再掲】	-
○ やまぐち林産・建築連携推進事業	【再掲】	-
【拡】 県産飼料生産・利用拡大促進事業	39,422	67
○ やまぐちのエコ牛育成支援事業	32,872	68
【拡】 少花粉スギ等優良種苗供給対策事業	27,146	69
【3月補正】	6,540	

重点項目		
主要事業名	予算額 (千円)	頁
【新】 山口県産木材品質向上対策事業	【再掲】	-
【拡】 やまぐち型養殖業推進事業	【再掲】	-
⑦ 「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口型スマート技術」の研究開発		
【拡】 「農林業の知と技の拠点」新技術開発・実装加速化事業	73,125	70
○ やまぐち農業DX実装拡大事業	【再掲】	-
○ やまぐちの麦高品質化実現事業	【再掲】	-
○ 畜産経営スマート化促進事業	3,744	71
○ やまぐちの林業DX推進事業	【再掲】	-
【拡】 やまぐち型養殖業推進事業	【再掲】	-
【拡】 新たな資源管理に即した生産体制構築事業	【再掲】	-
○ 持続可能な漁業経営モデル創出事業	【再掲】	-

4 産地の維持・拡大に向けた基盤整備と防災力強化

重点項目

主要事業名	予算額 (千円)	頁
① 生産性を高める基盤整備		
○ 経営体育成基盤整備事業<補助公共>	3,125,944	72
【11月補正】	3,521,699	
○ 農業生産力等機能強化対策事業	98,796	73
○ 木材利用加速化事業	【再掲】	-
○ 森林整備加速化事業	【再掲】	-
【拡】 少花粉スギ等優良種苗供給対策事業	【再掲】	-
◆ 下関漁港施設関連事業		
○ 下関漁港機能強化事業<補助公共>	13,650	74
○ 市町宮特定漁港漁場整備事業<補助公共>	61,867	
【11月補正】	207,500	
② 鳥獣被害防止対策の強化		
○ 鳥獣害と戦う強い集落づくり事業	418,924	75
【3月補正】	19,721	
○ やまぐちジビエ利用加速化事業	34,990	76
③ やまぐち森林づくり県民税等の活用		
◆ やまぐち森林づくり県民税関連事業		
○ 森林活力再生事業	401,128	77
○ 参加しましょう！森林づくり推進事業	20,446	78

重点項目

主要事業名	予算額 (千円)	頁
◆ 森林環境譲与税関連事業		
【拡】 林業の新たな担い手確保強化事業	【再掲】	79
○ 森林経営管理推進総合対策事業	【再掲】	
【拡】 「やまぐちフォレストJ.V」構築支援事業	【再掲】	
○ やまぐち森林・林業未来維新カレッジ推進事業	【再掲】	
④ 農山漁村の持つ多面的機能の維持		
○ 農村RMO形成支援事業	42,000	80
○ 農業農村地域活性化総合対策事業	2,496,000	81
○ 中山間・棚田ふるさとの活力創出応援事業	13,800	82
○ 2050年の森森林・林業体験学習館等整備事業	456,545	83
○ 2050年の森集客促進事業	4,000	83
⑤ 防災・減災機能の強化		
○ 県営老朽ため池整備事業<補助公共>	1,749,465	84
【11月補正】	1,219,304	
○ 山地治山事業<補助公共>	1,746,076	85
【11月補正】	506,546	

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ やまぐち農業担い手の再編・発展支援システム構築事業〔農業振興課〕 (261,200千円)

事業のポイント

集落営農法人や集落営農法人連合体の再編による機能強化に取り組み、本県農業を支える力強い担い手を形成します。

【事業概要】

▽ 農業担い手の再編・統合促進

- ・担い手育成アドバイザーを設置し、担い手の再編・統合を推進
- [実施主体] 県地域農業戦略推進協議会
[負担割合] 県10/10

▽ 農業担い手の経営発展支援

- ・再編や統合等を経て、企業的な経営に取り組む際の機械・施設の導入を支援
- [実施主体] 地域農業再生協、集落営農法人連合体、市町等
[負担割合] 県1/3、その他2/3
国定額、1/2以内、3/10以内

▽ 企業等農業参入促進

- ・他業種からの企業等誘致体制を整備
- [実施主体] 県
[負担割合] 県10/10



▽ やまぐち農業経営・就農支援

- ・農業経営者が抱える課題の解決を支援
- ≪拡大発展応援タイプ≫
[実施主体] 県、県農業協同組合
[負担割合] 国10/10 (一部県負担)
- ≪継承準備応援タイプ≫
[実施主体] 県
[負担割合] 県10/10

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ 未来へ「つながるノウフク」応援事業〔農業振興課〕

(14,472千円)

事業のポイント

農業現場におけるさらなる労働力確保と福祉現場における障害者の工賃向上を目指すため、相互理解を醸成するとともに、双方に精通した専門人材によるマッチング体制の機能強化を図り、未来へ「つながるノウフク」を加速度的に進めていく取組を応援します。

【事業概要】

▽ 農業者と就労継続支援事業所の相互理解の促進

- ・ ノウフクコーディネーターの設置
- ・ 農業現場見学会の開催
- ・ おためしノウフクの実施

[実施主体] やまぐち農業労働力確保推進協議会

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2等

▽ 障害者が働きやすい環境整備

- ・ 農福連携専用サイト「あぐぶく」によるマッチング機能強化
- ・ 障害者が取組可能な農作業の洗い出しと細分化、農作業マニュアルの作成

[実施主体] やまぐち農業労働力確保推進協議会

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

▽ 農福連携技術支援者（専門人材）の育成

- ・ 農福連携技術支援者育成研修の実施

[実施主体] 県

[負担割合] 国10/10



農業
やまぐち農業労働力
確保推進協議会

福祉
NPO法人山口県
社会就労事業振興センター

あぐぶくを活用した
マッチング機能強化

専門人材の育成

農業現場における労働力確保

障害者の更なる工賃向上

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ やまぐち農業DX実装拡大事業〔農業振興課〕

(21,252千円)

事業のポイント

中核経営体等の収益向上に向けて、スマート農機の機能をフル活用した生産性向上と、デジタル技術やデータを活用した指導力向上を支援し、経営面のDXを促進します。

【事業概要】

▽ スマート農機のフル活用支援

- ・スマート農機の機能活用や他機と連携した機能拡張による生産性向上を支援

[実施主体] 県、スマート農業導入加速協議会



▽ データを活用した経営改善支援

- ・スマート農機等のデータと経営管理データを連携させた経営改善支援

[実施主体] 県、スマート農業導入加速協議会

▽ 指導力向上支援

- ・農業部門の指導に特化したITコーディネーター等と連携した指導者育成

[実施主体] 県、スマート農業導入加速協議会



▽ 技術交流

- ・本県と農業構造や地理的条件が共通した台湾等のDX先進地との技術交流

[実施主体] 県、スマート農業導入加速協議会

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ やまぐちの林業DX推進事業〔森林企画課〕

(25,170千円)

事業のポイント

県産木材の供給量の拡大を図るため、AI技術の活用により、施業計画の自動作成や、最適な雇用・機械導入計画の提案を行うなど、林業事業体の業務の効率化を支援します。

【事業概要】

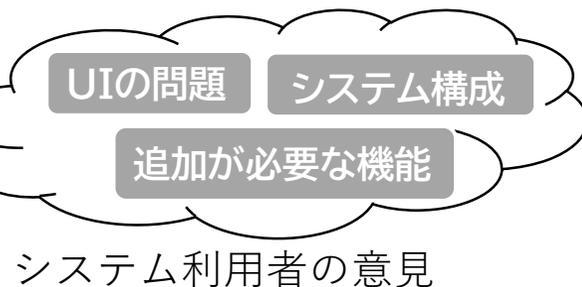
▽ 施業計画作成自動化等システムの機能強化

- ・ 林業DX推進協議会の運営
- ・ システム利用者へのヒアリング調査・課題等分析
- ・ システムの機能強化

<システムの主な機能>

- ・ 施業計画作成の自動化 → 交渉の効率化、施業地の拡大
- ・ 施業地の生育シミュレーション → 森林資産価値の可視化
- ・ 中長期雇用計画の作成 → 人材の計画的な採用・育成
- ・ 機械導入計画作成 → 最適な設備投資

【事業イメージ】



ヒアリング調査



課題抽出

課題整理



課題分析

要件定義

詳細設計



機能強化

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

拡

「やまぐちフォレストJ V」構築支援事業〔森林企画課〕

(7,434千円)

《森林環境譲与税活用事業》

事業のポイント

林業事業者の経営基盤を強化するため、複数の事業者が連携し、主伐から再造林までの一貫施業化等に取り組む、新たな経営モデル「やまぐちフォレストJ V」の構築を支援します。

【事業概要】

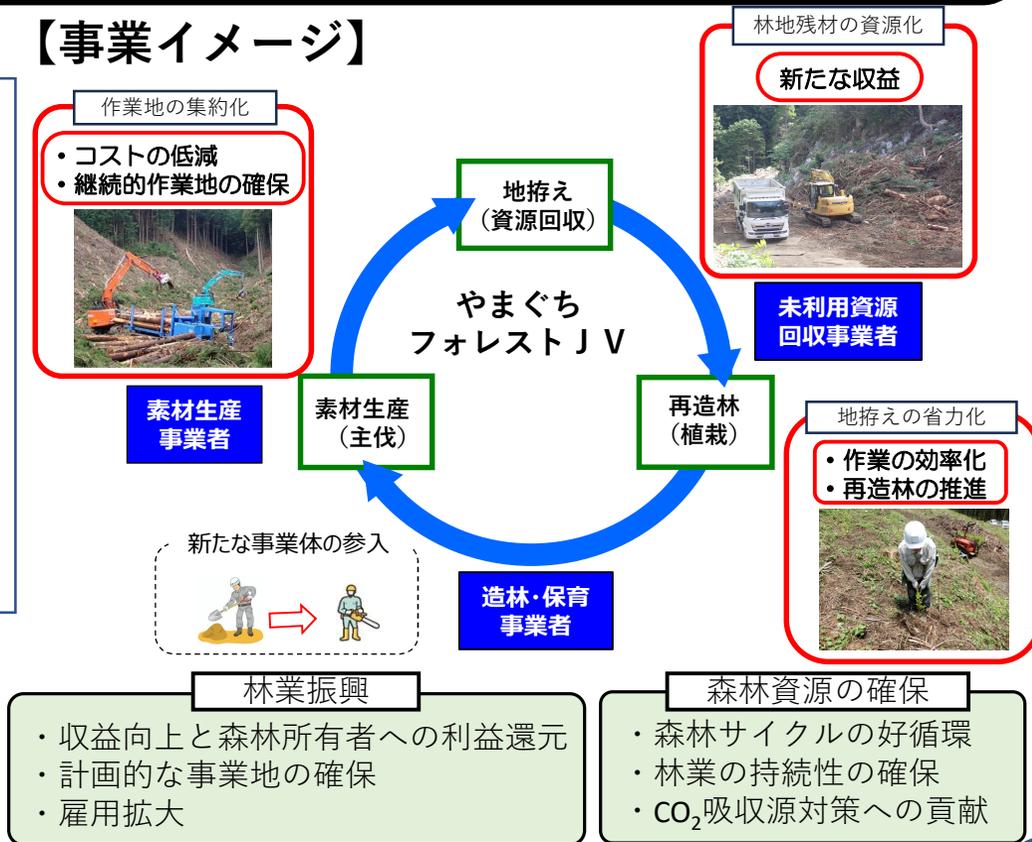
▽ 推進体制の整備

- ・ フォレストJ V推進協議会の運営
- ・ 地域推進協議会の運営

拡 新たな林業経営モデルの構築支援

- ・ J V構築マニュアルの作成
- ・ 地域推進協議会での実践活動への支援
- ・ 先進地視察の実施

【事業イメージ】



〈「やまぐちフォレストJ V」とは〉

林業事業者が単独で施業（主伐・造林等）を行う場合と異なり、複数の事業者が主伐から再造林までを連携しながら一貫して作業するとともに、これまで活用されなかった伐採後に残る枝葉等の森林資源を有効活用し、林業の構造的な収益向上を目指す新たな経営モデル

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ 地域を牽引する中核漁業経営体育成推進事業〔水産振興課〕

(10,895千円)

事業のポイント

水産大学校の持つ水産経営等の専門的な知見を活用し、漁業者グループの収益性向上に結びつく取組を推進することにより、地域を牽引する中核漁業経営体を育成します。

【事業概要】

▽ 地域のリーダーとなる漁業士の育成

- ・ 漁業士研修会の開催等
[実施主体] 県
[負担割合] 県10/10
- ・ 漁協青壮年部活動等への支援
[実施主体] 県漁協
[負担割合] 県1/2、県漁協1/2



山口県内漁業士研修会



全国ブロック別漁業士研修会

▽ 収益性向上に結び付く新たな取組支援

- ・ 水産大学校教員による現地ワークショップの開催、共同経営専門チーム会議への参画
[実施主体] 県（水産大学校への委託）
[負担割合] 県10/10
- ・ 指導活動、新たな取組に係る機器・施設整備支援
[実施主体] 県漁協
[負担割合] 県1/2、県漁協1/2



現地ワークショップ



鮮度保持設備の整備

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ やまぐちの地酒支援事業 [ぶちうまやまぐち推進課]

(76,400千円)

事業のポイント

米価高騰に伴い日本酒の製造に使用する酒米価格についても高騰していることから、県内酒蔵による県産酒米の確保の取組支援により、やまぐちの地酒の安定供給と県産酒米の継続的な取引の維持を図ります。

【事業概要】

▽ 酒米高騰分助成

- ・ 事業主体：県、山口県酒造組合
- ・ 補助内容：酒米価格の上昇額相当分の一部助成（1/2以内）
- ・ 補助上限：300万円/酒蔵
- ・ 補助対象：令和8年産の県産酒米の契約数量



【事業イメージ】

- ・ 主食用米の価格高騰に伴い酒米価格も高騰
- ・ 日本酒の製造原価に占める酒米の割合は大きく、物価高騰と併せて、県内酒蔵の経営を圧迫
- ・ 日本酒製造と酒米生産の双方が減少する危惧

○ 県産酒米の上昇額相当分の一部支援

県内酒蔵の
日本酒製造



生産者の
酒米生産

需要に応じた県産酒米の
継続的な取引の維持

○ 高品質な‘やまぐちの地酒’の安定供給

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ 肥料価格高騰長期化対策応援事業〔農業振興課〕

(181,086千円)

事業のポイント

肥料価格の長期的な高騰により厳しい経営環境にある農業者の継続的な低減取組を促すため、肥料価格高騰分の一部を支援し、持続可能な農業経営の実現を促進します。

【事業概要】

▽ 肥料価格高騰分の一部支援

- ・ 耕地面積が10a以上（施設花きは2a以上）かつ化学肥料の低減に取り組む農業者に対し、肥料価格高騰分の一部を支援

[実施主体] 県農業協同組合中央会

[補助額] 水稻・大豆等： 850円/10a
野菜・果樹等：1,700円/10a
施設花き： 425円/a



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

○ 配合飼料価格高騰対策支援事業〔畜産振興課〕

(330,000千円)

事業のポイント

配合飼料価格の生産者実質負担増加分の一部を支援することにより、畜産経営の継続を図ります。

【事業概要】

▽ 生産者実質負担増加分の一部支援

- ・生産者（牛・豚・鶏）が負担する配合飼料購入費の一部を支援

[実施主体] 配合飼料価格安定制度の業務を担う窓口団体

[補助額] 2,200円/t



○ 酪農経営緊急支援事業〔畜産振興課〕

(25,000千円)

事業のポイント

厳しい経営状況にある酪農家に対し、生産コスト上昇分の一部を支援することにより、酪農経営の継続を図ります。

【事業概要】

▽ 生産コスト高騰分の一部支援

- ・酪農家が負担する生産コスト高騰分の一部を支援

[実施主体] 酪農農業協同組合、畜産振興協会

[補助額] 10,000円/頭



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

① 地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化

新

漁業省エネサポート事業〔水産振興課〕

(143,640千円)

事業のポイント

燃油の高騰に直面する漁業者が行う省エネ対策を支援し、漁業経営の継続と燃油高騰の影響を受けにくい強い漁業経営体を確立します。

【事業概要】

▽ 省エネ効果の高い取組み等に要する経費の一部を支援

- ・ 船底清掃
- ・ エンジンのオーバーホール
- ・ 漁具改良

・ LED集魚灯・作業灯の設置

[実施主体] 漁業協同組合

[負担割合] 県1/2、漁業協同組合1/2

・ 消耗品費、通信運搬費等

[実施主体] 漁業協同組合

[負担割合] 県10/10

【事業イメージ】



船底清掃の実施



LED集魚灯の設置

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 新規就業者等産地拡大促進事業 1 / 2〔農業振興課〕

(104,486千円)

事業のポイント

産地パッケージ計画に基づく新規就業者確保や生産強化の取組、農外参入法人等の産地の核となる新たな経営体の育成の取組を支援し、魅力あふれる産地を形成することにより、新規就業者の安定した受入・定着を図ります。

【事業概要】

▽ 新規就業者受入支援タイプ

新規就業者の受入れや産地の生産強化に向けた取組を支援

- ・ハード：機械・施設等の整備を支援

[実施主体] 市町、集落営農法人
県農業協同組合等

[負担割合] 県1/3、実施主体等2/3

- ・ソフト：生産体制強化及び受入体制整備の取組を支援

[実施主体] 地域農業再生協議会
県地域農業戦略推進協議会等

[負担割合] 県1/3、実施主体2/3

▽ 新規就農者支援タイプ

新規就農者の経営発展に向けた取組を支援

- ・ハード：機械・施設等の整備を支援

[実施主体] 市町

(対象者：認定新規就農者等)

[負担割合] 国1/2、県1/4、対象者等1/4

- ・ソフト：施設や機械の改修、
経営継承に向けた取組を支援

[実施主体] 市町

(対象者：認定新規就農者等)

[負担割合] 国1/3、県1/6、対象者等1/2

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 新規就業者等産地拡大促進事業 2 / 2〔農業振興課〕

(104,486千円)

【事業概要】

▽ 農外企業参入等支援タイプ

産地の核となる農外参入法人等の取組を支援

- ・ハード：機械・施設等の整備を支援
- ・ソフト：参入に向けた技術定着等の取組を支援

[実施主体] 農外参入法人等

[負担割合] 県1/3、実施主体等2/3

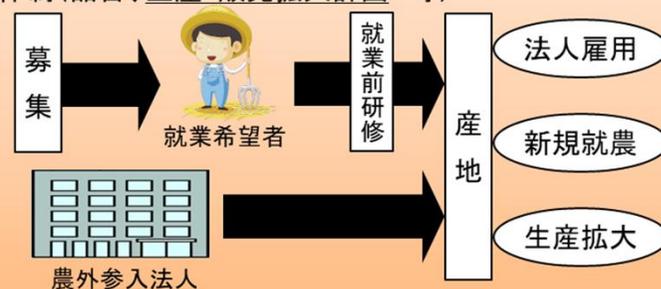


【事業イメージ】

産地パッケージ計画等

- 新規就業者等受入体制(募集、研修体制、生産環境、生活環境等)
- 産地体制(品目、生産・販売拡大計画等)

パッケージ支援



ハード支援



ソフト支援



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 地域農業資源リノベーション促進事業〔農業振興課〕

(47,982千円)

事業のポイント

遊休資産を利活用できる仕組みを構築し、営農開始時の初期投資のハードルを下げることによって、新規就農者等の確保を促進します。

【事業概要】

▽ 地域農業資源継承促進事業

- ・ 広域情報推進員を設置し、県内の遊休資産の情報を集約したWebサイトを運営
 - ・ モデルコーディネーターを設置し、遊休資産を改修して継承するモデル的取組を行う地域を支援し、継承支援人材を育成
- [実施主体] 県

▽ 地域農業資源リノベーション事業

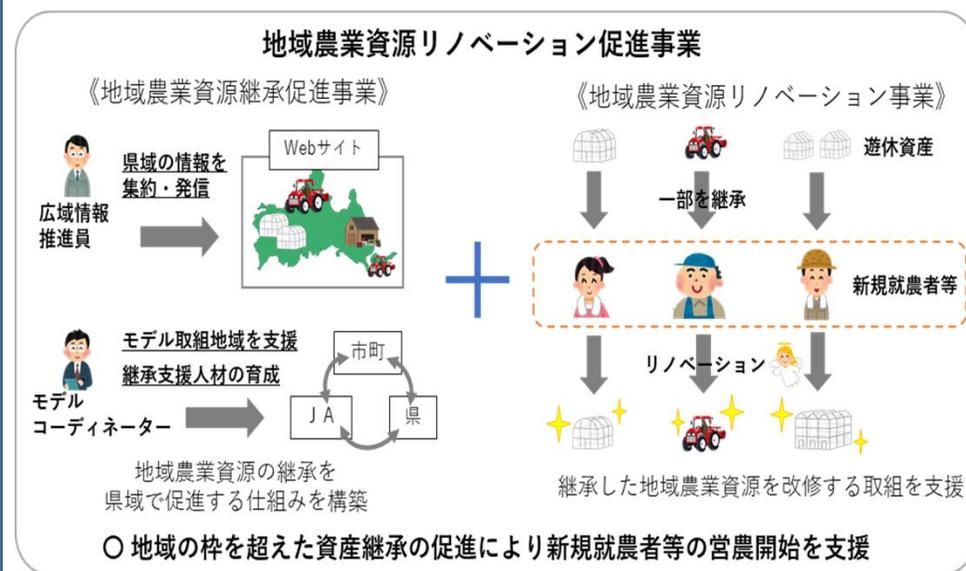
- ・ 新規就農者等が中古の農機や施設を改修して営農開始するモデル的取組の実証経費を支援

[対象経費] 中古農機・施設の改修経費

[実施主体] 市町

[負担割合] 県1/3以内

【事業イメージ】



県内外からの就農を促進し、人口減少を防ぐ仕組みを構築

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

拡

やまぐち和牛・未来への絆づくり事業〔畜産振興課〕

(9,503千円)

事業のポイント

全国和牛能力共進会へ向けた取組に加え、見島牛や無角和種に関する学習を通じて、農業高校等の学生と肉用牛農家のネットワークを構築し、学生の飼養管理技術の向上や新規就農への機運醸成を図ることで、山口県の和牛の未来へつながる絆を創出します。

【事業概要】

▽ 交流促進・技術向上

- ・ 農業高校等の学生同士や学生と肉用牛農家との交流を促進する取組を支援

[実施主体] 県



▽ 輝く担い手発信

- ・ 学生の取組や活躍を中心に、県内の肉用牛農家の取組について情報を発信

[実施主体] 県

新

やまぐち特産牛の魅力発見

- ・ 見島牛や無角和種について、学生の学習機会を創出する取組を支援

[実施主体] 県

【事業イメージ】

<事業内容>

絆づくり対策

全共での好成績を目指すぞ！



①交流促進・技術向上

学生の技術向上を図るとともに、肉用牛農家に即戦力となる担い手の確保を図ることを目的として、学生同士や学生と肉用牛農家との交流を促進する取組を支援



②輝く担い手発信

県内に限らず、畜産を知らない人に興味を持ってもらう機会を増やすことや、肉用牛関係者間の情報共有や意欲醸成を目的として、学生の活躍を中心に、山口県内の肉用牛農家の取組について情報を発信

③やまぐち特産牛の魅力発見

本県の貴重な固有品種である見島牛や無角和種に対する理解促進を目的として、学生の学習機会を創出する取組を支援

<将来>

技術向上・意欲醸成



実践的な技術が自信になる！

他の学校の子も頑張っているぞ！



後輩が興味を持ってくれた！もっと頑張りたい！

肉用牛経営っておもしろい！

担い手確保・進学に繋がるネットワークの構築



学生 (未来の担い手)

肉用牛農家

肉用牛生産基盤の維持・発展

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

拡

林業の新たな担い手確保強化事業〔森林企画課〕

(47,224千円)

《森林環境譲与税活用事業》

事業のポイント

副業を含めた新規就業者の確保・定着を図るため、SNSの活用による無料職業紹介事業の強化や、多様な働き手の参画を促進する「林業担い手確保・育成支援センター」の運営などに取り組みます。



【事業概要】

▽ 無料職業紹介事業の強化

- ・ 就業者への相談窓口の設置
- ・ やまぐち森の仕事ナビの運営

新大都市圏や若年者等に向けたターゲット型SNS広告の実施

▽ 担い手確保・育成支援センターの運営

- ・ 県内6箇所のセンターに支援員を配置
- ・ 林業への参入や副業等の相談対応の実施
- ・ 森林施業等の技術指導の実施
- ・ 高性能機器の無料貸し出しによる現場作業の効率化支援

▽ 林業就業者の定着対策

- ・ 就業者の定着に向けた給付制度
〔短期育成塾受講生への給付金支給〕
(125千円/月×5か月)

〔新規就業者雇用法定への支援〕

就業者のOJT研修に対し、国支援に加え
県独自の支援(120万円/年×3年)

- ・ 林業労働災害防止に向けた巡回指導や予防講習会の実施



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

拡

新規農業就業者定着促進事業 1 / 2 〔農業振興課〕

(545,419千円)

事業のポイント

募集から技術研修、就業後の定着までの一貫した支援を一層強化し、新規就農・就業者の確保、地域への定着を促進します。

【事業概要】

▽ 就農相談・広報活動

- ・ 就農・就業希望者に対するホームページ等を活用した情報発信やPR活動
- ・ オンラインを活用した就農相談会や新規就農ガイダンスの実施

[実施主体]

(公財) やまぐち農林振興公社



▽ 技術指導体制の強化

- ・ 農業大学校の社会人研修部門（やまぐち就農支援塾）で、研修生を対象とした栽培、経営等の技術習得の支援
- 拡** 農業法人等と連携し、働きながら受講可能な土日主体の専門コースを新設
- ・ 就業後の経営発展を支援



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

拡 新規農業就業者定着促進事業 2 / 2〔農業振興課〕

(545,419千円)

【事業概要】

▽ 研修生支援、指導農家支援

拡 就農に向けた研修生に165万円/年（最長2年間）を給付（就農準備資金等）

- ・ 研修生を指導する先進農家等に6万円/月を助成

[実施主体] 県、市町

[負担割合]

研修生支援 : 国10/10

県1/2、市町1/2

指導農家支援 : 県1/2、市町1/2



▽ 新規就業者の定着支援

拡 新規に自営就農した者に165万円/年（最長3年間）を給付（経営開始資金）

[実施主体] 市町

[負担割合] 国10/10

- ・ 新規就業者を受入れた経営体に5年間の定着支援給付金を支給

1～2年目：90万円/年

3～5年目：80万円/年

[実施主体] 県、市町

[負担割合] 県1/2、市町1/2

（1～4年目は国の「雇用就農資金」60万円/年を活用）



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

- やまぐち森林・林業未来維新カレッジ推進事業〔森林企画課〕 (59,127千円)
《森林環境譲与税活用事業》

事業のポイント

農林業の知と技の拠点を核とした研修体系「やまぐち森林・林業未来維新カレッジ」(6コース48講座)を活用し、本県林業の未来を切り拓く人材と林業事業体の確保・育成を図ります。

【事業概要】

- ▽ **トライコース**《オープンカレッジ等》
 - ・多様な人材への啓発・掘り起こし
- ▽ **即戦力人材育成コース**
 - 《即戦力短期育成塾等》
 - ・高性能林業機械の操作方法などの基本技術の習得とステップアップを後押し
- ▽ **プロフェッショナルコース**
 - 《高度林業技術者育成研修等》
 - ・14の技能講習等による技術者の育成
- ▽ **次世代人材育成コース**
 - 《林業DX研修等》
 - ・持続可能な林業を目指す次世代のリーダー候補の育成

- ▽ **経営力向上コース**《経営戦略研修等》
 - ・経営力を高め、働きやすい職場づくりを目指す経営者を支援
- ▽ **起業・副業・リスクリングコース**
 - 《異業種参入実践研修等》
 - ・建設業者等による第二創業や、農業就業者等の副業による新規参入を促進



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

拡 新規漁業就業者定着促進事業〔水産振興課〕

(51,910千円)

事業のポイント

漁業の技術や知識がない未経験の就業希望者でも漁業就業を目指せるよう、就業希望者の募集から研修、就業、定着までの一貫した支援体制を整備します。

【事業概要】

拡 新規漁業就業者確保育成事業
・高校生向けの体験乗船の実施等
[実施主体] 山口県漁業協同組合
[負担割合] 県10/10

▽ **新規漁業就業者定着支援事業**
・研修支援金を最長2年間支給
[実施主体] 漁業協同組合等
[負担割合] 県1/2

▽ **漁船乗組員定着促進事業**
・新たに乗組員を雇用した漁業会社等に対し研修経費を最長1年間支援
[実施主体] 漁業会社等
[負担割合] 県1/2

▽ **新規漁業就業者生活・生産基盤整備事業**
①経営に必要な漁船等の導入経費を支援
②研修生のための空き家改修経費を支援
[実施主体] 市町、漁業協同組合
[負担割合] ①県1/4 ②県1/3

▽ **経営自立化支援事業**
・新規就業者への定着支援金を3年間支給
[実施主体] 漁業協同組合等
[負担割合] 県1/2



就業支援
フェア



研修の
様子

1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ チャレンジ漁業総合支援事業〔水産振興課〕

(22,584千円)

事業のポイント

海洋環境の変化等に対応するため、意欲ある漁業者が実践する新しいアイデアや技術を取り入れた効率的な漁業手法へのチャレンジを支援し、収益の向上と経営の安定・強化を図ることで、地域漁業の担い手（中核漁業者）へとステップアップさせます。

【事業概要】

▽ チャレンジフィッシャー認定審査会

- ・新たな取組みにチャレンジする意欲的な漁業者が定める漁業経営計画を認定
[実施主体] 県

▽ 新規漁業技術習得支援事業

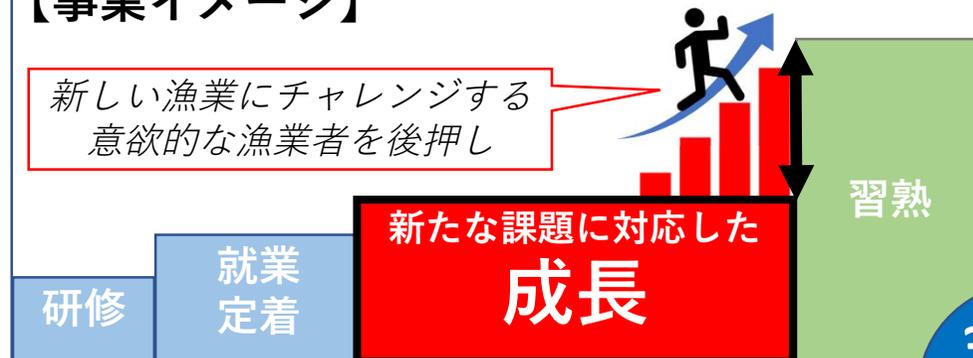
- ・これまでに得た漁業技術とは異なる新たな漁業技術の習得を支援
[実施主体] 漁業協同組合等
[負担割合] 指導者謝金 県10/10
研修支援金 県1/2

▽ 漁業経営体成長促進事業

- ・習得した新たな漁業技術について、新規漁具等の導入や実践的な研修を支援
[実施主体] 漁業協同組合等
[負担割合] 県1/2

【事業イメージ】

新しい漁業にチャレンジする意欲的な漁業者を後押し



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 移住就農加速化事業〔農業振興課〕

(5,000千円)

事業のポイント

大都市圏等からの田園回帰の流れによる移住就業希望者のニーズをとらえ、就農相談から県内産地視察まで一体的に実施する移住就業者確保対策を実施し、県外からの新たな人の流れを加速化します。

【事業概要】

▽ 大都市圏等就農相談会の開催

- ・就業希望者のニーズに応じた就農相談会・フェア等の開催・出展やセミナー開催による移住就業希望者の掘り起こし

[実施主体] 県

▽ 農業法人等によるリクルート活動の促進

- ・就業希望者の受け皿となる農業法人自らが直接リクルートする体制を構築

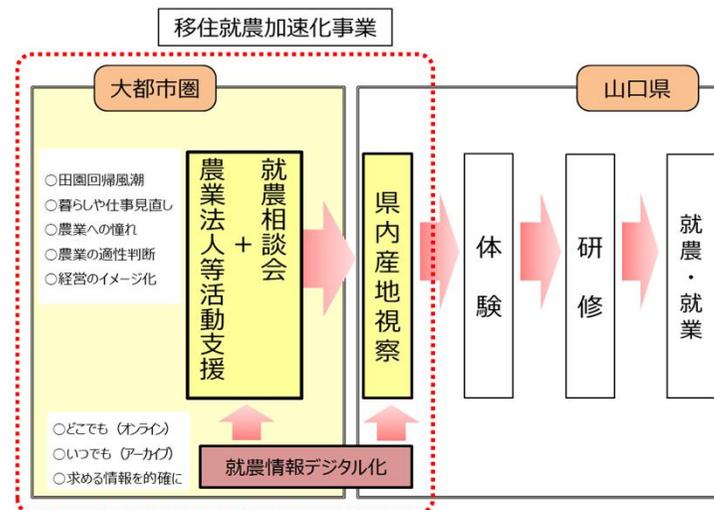
[実施主体] 県

▽ 県内産地の視察（やまぐち就農ゆめツアー）

- ・移住就業希望者の県内産地視察

[実施主体] 県

【事業イメージ】



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

② 「農林業の知と技の拠点」等を核とし、日本一の担い手支援策を通じた農林漁業新規就業者の確保・定着

○ 林業の新たな担い手確保強化事業 【再掲】

(うち移住者確保対策) [森林企画課]

【事業概要】

▽ 就業相談会等の実施

- ・大都市圏での就業ガイダンスの開催
- ・オンライン就業相談の実施

▽ 森の仕事見学ツアー

- ・移住就業希望者向け現場見学ツアーの実施
- ・林業・暮らしに関する相談会の実施

▽ 短期就業体験

- ・基礎的な知識・技術の習得支援
- ・林業作業体験の実施



○ 新規漁業就業者定着促進事業 【再掲】

(うち移住者確保対策) [水産振興課]

【事業概要】

▽ 漁業就業者相談会の実施

- ・県内及び首都圏において漁業就業相談会を年4回程度実施
- ・県内外へ情報発信することで広く新規就業者を募集し、本県における新規就業者の獲得を促進
- ・オンライン就業相談の実施

[実施主体] 県



▽ 現地就業体験

- ・就業を希望する地域において、一週間程度の漁業体験を複数地域で複数回実施

[実施主体] 県漁協
[負担割合] 県10/10



1 成長を支える多様な人材や中核経営体の確保・育成

③ 農山漁村女性リーダー・やまぐち農林漁業ステキ女子の育成

○ 農林漁業女子ステキ・スタイル応援事業〔農林水産政策課〕

(20,093千円)

事業のポイント

「やまぐち農林漁業ステキ女子」を育成し、農林漁業の働き方改革やステキ女子の取組を応援する体制づくりなど、女性の活躍場面を多様に創出することで、“女性が働きたくなる農林漁業”の実現を目指します。

【事業概要】

- ▽ **ステキ女子ネットワークの構築**
 - ・女子会（県域・地域）の開催等
- ▽ **ステキ女子の働き方改革に向けた支援**
 - ・女性が働きやすい環境づくりに向けたセミナーや男性経営者等を対象とした研修会等の開催
 - ・女性が働きやすいモデル経営体の育成
 - ・相談窓口の運営

「やまぐち農林漁業ステキ女子」とは「ステキ女子プロジェクト」に参加し、経営発展に向けた実践活動に取り組む若手女性農林漁業者のこと。



- ▽ **ステキ女子プロモーション活動の促進**
 - ・ステキ女子応援企業等とのコラボ活動に向けたマッチング支援
 - ・ステキ女子が活躍する姿の情報発信（パンフレット作成、動画配信等）
 - ・経営発展に向けた女性の新たなチャレンジ支援
- [実施主体] 民間
[負担割合] ソト：県1/3以内



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

新

やまぐちのお米ぶち食べちゃろう事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕

(640,000千円)

事業のポイント

物価高騰が著しい米において、家計負担の軽減を図りつつ、山口県産米の県内需要を喚起し、継続的な販売拡大及び生産振興につなげるため、県産米増量キャンペーンを実施します。

【事業概要】

▽ ぶち得！！プラスワン購入支援キャンペーン

- ・家計の負担軽減につながる支援を行うとともに山口県産米の継続的な販売を促進

[内容] 5kg袋に1kgの増量サービス

[時期] 令和8年5～12月（予定）

[対象] 60万袋

- ・SNS等を活用した山口県産米の販売促進・宣伝広告



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

○ ぶちうま！維新推進事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕

(24,908千円)

事業のポイント

地産・地消推進拠点の拡充による地産・地消の着実な推進や、大手交通事業者等と連携した大都市圏への販路拡大などにより、県産農林水産物のさらなる需要拡大を図ります。

【事業概要】

▽ 地産・地消の着実な推進

- ・ 重点需給連携品目を中心とした流通体系の構築・拡充
- ・ 地産・地消推進拠点と連携した取組の強化
- ・ 消費行動の変化に対応した県産農林水産物の売込
- ・ 「ぶちうま！アプリ」を活用した需要拡大、販売促進



▽ 大都市圏に向けた販路拡大

- ・ 県産農林水産物を産地直送する「ぶちうま産直市場」を活用した販路拡大
 - ・ 効果的な大規模展示商談会等への出展
 - ・ 商品特性やターゲット等に応じた売り込み強化
 - ・ 大手交通事業者等と連携した販路開拓
- [実施主体] やまぐちの農林水産物需要拡大協議会
- [負担割合] 県 1/2、団体 1/2



山口県の旬な農林水産物を産地直送



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

○ やまぐちの農林水産物等魅力発信推進事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕 (5,500千円)

事業のポイント

デスティネーションキャンペーン（山口DC）や農業分野の振興に係る連携協定などを契機に県内外への県産農林水産物等のPRに重点的に取り組み、ブランド力の向上や販売力の強化を図ります。

【事業概要】

- ▽ **山口DC等を契機とした販売促進活動**
 - ・ 観光部局等と連携した大都市圏等でのプロモーション活動
 - ・ 旅行会社等と連携した旬の体験ツアー企画実施支援
- ▽ **こだわりの県産農林水産物等の利用拡大**
 - ・ パン屋等事業者を対象とした県産小麦利用技術研修会の開催
 - ・ 新商品開発に向けた取組支援
 - ・ 販売協力店等と協働した販促キャンペーン等

- [実施主体] やまぐちの農林水産物需要拡大協議会
[負担割合] 県1/2、団体1/2



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

○ 鯨肉消費拡大・くじら文化継承推進事業 [ぶちうまやまぐち推進課・水産振興課] (13,223千円)

事業のポイント

学校での鯨給食支援や消費拡大プロモーション、多様な情報発信等により、さらなる鯨肉の消費拡大と鯨食文化の普及を推進します。

【事業概要】

▽ 学校給食を通じた子どもへの鯨食文化の継承

- ・ 鯨給食促進補助金
[支援対象] 小・中学校、総合支援学校等
[補助回数] 5回/校
- ・ 給食時の鯨食啓発資料の配布



▽ 鯨料理を提供する飲食店の拡大対策

- ・ くじらフェアの開催
[時期] 令和9年2月(予定)
[内容] くじら料理取扱店での飲食により、抽選で鯨加工品等をプレゼント



▽ 鯨肉消費拡大プロモーションの推進

- ・ 鯨肉に関する展示・商談会や量販店等での販促イベントを開催

▽ 捕鯨船の帰港や節分を中心とした情報発信

- ・ テレビ・ラジオ等のメディアを活用した集中的なPR

▽ 捕鯨文化の保存・継承

- ・ 捕鯨・鯨食文化を後世に伝える保存活動の支援
[補助対象] 鯨に関する文化活動を行う団体
[補助率] 1/2
[補助上限] 250千円



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

○ 学校給食県産食材利用拡大事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕

(9,774千円)

事業のポイント

学校給食における地産・地消の推進のため、関係団体と協働し、県産農林水産物の利用拡大を図ります。

【事業概要】

▽ 学校給食による地産・地消の推進

- ・ 県産原料100%の米飯、パン、麺（うどん）、豆腐、押麦への定額助成による利用促進
- ・ 県産の野菜や魚など副食の利用促進

[実施主体]

山口県農業協同組合

山口県水産物消費拡大運動推進協議会

[負担割合]

県1/2、団体1/2



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

新

やまぐちの花ひらく需要拡大推進事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕

(18,000千円)

事業のポイント

花き産業及び花き文化の振興と活性化を図るため、花き交流拠点を活用した県産花きの新たな需要創出や多様な販路開拓、生産供給体制の強化を一体的に推進します。

【事業概要】

▽ 県内花き交流拠点を活用した花に親しむ文化の醸成

- ・山口DCや2027年国際園芸博覧会の開催に合わせ、花き交流拠点が連携した花き体験イベント等を実施

▽ 県オリジナル花き等の新たな需要創出と多様な販路開拓

- ・山口DCや2027年国際園芸博覧会を契機とした大都市圏向けの新たな需要開拓の実施
- ・県外イベントへの出展や、業務用及び首都圏生花店向けの多様な販路開拓

▽ 県オリジナル花き生産体制の強化

- ・山口県花卉園芸推進協議会と連携したオリジナルユリ原種生産体制の強化
[内容] 原種球根のりん片増殖により球根供給量を増加



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

○ やまぐち県産木材建築物等利用拡大推進事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕 (34,192千円)

事業のポイント

住宅・事業用建築物への支援や専門人材の育成、普及啓発等の取組により、民間建築物における新たな県産木材の需要を創出し、さらなる県産木材の利用拡大を推進します。

【事業概要】

▽ 住宅・事業用建築物県産木材利用促進補助金の活用促進

- ・住宅（やまぐち木の家）
一定割合以上の優良県産木材を利用した住宅への補助
[補助額]250千円（8m³以上）
- ・事業用建築物
県独自の協定制度を締結した施工業者等が建築する事業用建築物への補助
[補助額]1,000千円（CLT 2,000千円）

▽ 中・大規模木造建築を担う人材の育成 設計や施工に係る実践的研修の実施

▽ 県産木材利用促進コーディネーターの配置

- ・建築主等からの相談対応や、施工業者、建築士等とのマッチング、木材利用関係者のネットワーク形成

▽ 県産木材の利用促進に向けた普及啓発

- ・建築主や施工業者を対象としたイベントの実施や情報発信等
[実施主体] 県



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

○ やまぐち林産・建築連携推進事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕

(20,000千円)

事業のポイント

木材流通を取り巻く情勢やニーズの変化に対応するため、デジタルツールの活用や製材品の協働出荷による需給調整体制を構築することにより、製材品の県内自給率の向上を図ります。

【事業概要】

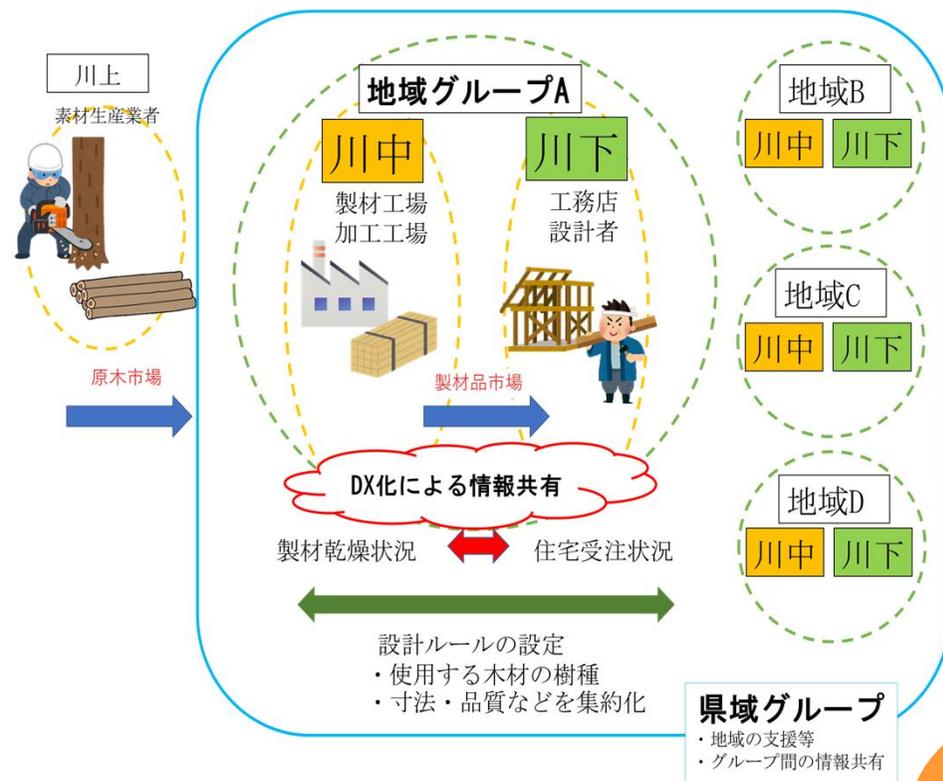
▽ 需給調整組織の構築

- ・ デジタルツールを活用した需給情報の共有
- ・ 課題解決に向けた研修会等の開催
- ・ 大手製材業者による一括した人工乾燥への支援（供給情報の見える化）

[補助額]18,000円/m³



【事業イメージ】



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

新

住宅等リフォーム木材利用促進事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕

(60,684千円)

事業のポイント

建築資材の高騰等により低迷する木材需要を喚起するため、県産木材を利用した住宅及び事業用建築物のリフォームを対象に支援します。

【事業概要】

▽ 住宅・事業用建築物への県産木材利用促進補助金

- ・リフォームを対象に、構造材や内装材の県産木材の利用量等に応じて補助

[実施主体]

やまぐち木の家づくり等推進工務店

やまぐち建築物木造推進協定締結者

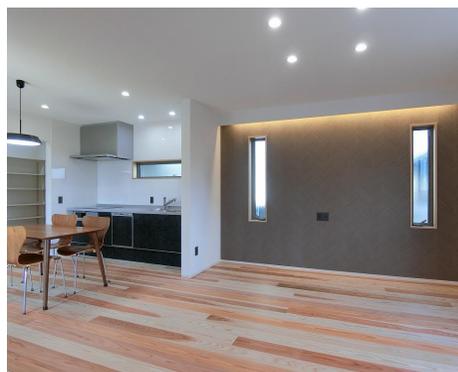
[補助上限額]

住 宅： 25万円/件

事業用建築物：100万円/件

※補助下限額： 5万円/件

【事業イメージ】



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

- ① デジタル技術等を活用した地産・地消の取組強化
- ② 大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大

新 県水産物流通コスト支援事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕

(28,000千円)

事業のポイント

物価高騰により流通コストが上昇する中、県産水産物の県外への円滑な物流体制を維持するため、生産者団体に対して輸送費の一部を支援します。

【事業概要】

▽ 水産物流通コスト高騰分助成

- ・ 生産者団体が漁業者と連携して実施する大都市圏への県産水産物の共同出荷にかかる流通コスト上昇分を一部助成

[事業主体] 県

[補助対象] 漁業協同組合

[負担割合] 1/2以内



【事業イメージ】

- ・ 県産水産物の県外への出荷割合は約5割を占め、トラックによる長距離輸送に依存
- ・ 物価高騰や物流2024年問題で流通コストが急激に上昇



流通コスト上昇分を一部支援することで円滑な物流体制の維持、強化



2 県産農林水産物のさらなる需要拡大

③ 輸出競争力の強化による海外への販路拡大

拡

やまぐち農林水産物等輸出力強化支援事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕

(478,000千円)

事業のポイント

拡大する世界の農林水産物・食品市場の獲得に向け、輸出推進会議の運営や輸出コミュニティを通じた支援、輸出先の多角化に向けた支援等により、県産農林水産物等のさらなる輸出拡大を図ります。

【事業概要】

▽ 輸出推進体制の運営

- ・ 輸出推進会議、輸出コミュニティの運営
[実施主体] 県

▽ 輸出ユニット組成に向けた支援

- ・ 輸出セミナー、事業者交流会等の開催
[実施主体] 県

▽ 輸出ユニットによる実践支援

- ・ 輸出ユニットの取組に応じた支援
[実施主体] 県
[負担割合] 県1/2、事業者1/2

新 輸出先の多角化に向けた支援

- ・ 輸出支援機関の意見等を踏まえた新規市場の調査、新たな販路開拓への支援
[実施主体] 県

▽ 戦略的セールスの実施

- ・ 部独自及び他部局等と連携した県産農林水産物等の販促フェア・PRの実施
[実施主体] 県



▽ 輸出環境の整備支援（国庫補助金）

- ・ 輸出先国等の規制・条件に対応した施設・機械等整備の支援
[実施主体] 事業者
[負担割合] 国1/2、事業者1/2

④ 「農林業の知と技の拠点」等を活かした6次産業化・農商工連携の取組強化

○ やまぐち6次産業化・農商工連携推進事業〔ぶちうまやまぐち推進課〕 (72,755千円)

事業のポイント

県産農林水産物を活かした魅力ある新商品の開発や商品力向上に向けた取組を支援し、農林漁業者等の所得向上や地域の雇用創出を図ります。

【事業概要】

▽ 総合的な支援体制の整備

- ・相談窓口の運営
- ・事業計画策定から商品開発、商品力向上、販路開拓・拡大までを一貫支援
[実施主体] 県 [負担割合] 県10/10

▽ 県補助制度による新商品開発支援

- ・県産農林水産物を主原料とした新商品開発及び施設整備等を支援
[実施主体] 民間団体
[負担割合] 商品開発 県1/3以内



県補助制度審査会

(事業費上限500万円)
施設、機器整備 県3/10以内
(事業費上限2,000万円)

▽ 国補助制度を活用した支援

- ・経営改善の取組支援、人材育成研修の開催
[実施主体] 県 [負担割合] 国10/10
- ・国認定事業者等が取り組む商品開発、施設・機器整備等を支援
[実施主体] 民間団体
[負担割合] 商品開発・販路開拓 国1/2以内
施設、機器整備 国3/10以内

※市町戦略等に基づく取組については国1/2以内

- ・地域の農業所得確保に向けた取組支援
[事業主体] 民間団体 [負担割合] 国10/10

▽ 山口グッと製品の売込強化

- ・販路拡大、商品力向上支援

▽ 市場調査による商品開発支援

- ・土産品等の開発支援



④ 「農林業の知と技の拠点」等を活かした6次産業化・農商工連携の取組強化

○ **地域発！特産品開発力養成事業**〔ぶちうまやまぐち推進課〕

(9,500千円)

事業のポイント

地域の農林水産物を活用した特産品開発に関し、構想着手の段階から多様な人材等が参画するプロジェクト型の支援を行うことにより、特産品の開発支援と、特産品を継続して開発できるネットワークづくりを進めます。

【事業概要】

▽ 地域プロジェクト支援

- ・地域の特色ある農林水産物を活用した特産品開発に関し、構想着手の段階から多様な人材や事業者が参画するプロジェクト型の支援を展開
- ・「農林業の知と技の拠点」連携・交流館のオープンラボを活用した試作を進め、多様な視点や技術を加えた特産品の開発と、特産品を継続して開発できるネットワークづくりを推進

【実施主体】 県

【負担割合】 県10/10



連携・交流館 (オープンラボ)

【事業イメージ】



プロジェクト会議



オープンラボでの試作



加工方法の比較
(冷凍・レトルト・フリーズドライ)



先進地視察

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

① 実需者のニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大

○ やまぐちの麦高品質化実現事業〔農業振興課〕

(8,700千円)

事業のポイント

担い手の経営強化につながる県産小麦の生産拡大のため、高品質化・均質化に向けた取組を支援し、持続可能な生産・出荷体制を構築します。

【事業概要】

▽ 高品質化対策

- ・「にしのやわら」、「せとのほほえみ」の高品質生産に必要な栽培体系の確立

[実施主体] 県

[負担割合] 県10/10



- ・DX技術を活用した栽培技術の県域展開及び定着

[実施主体] 県農業協同組合

[負担割合] 県1/3 実施主体2/3

衛星画像解析による
収量・収穫時期の予測

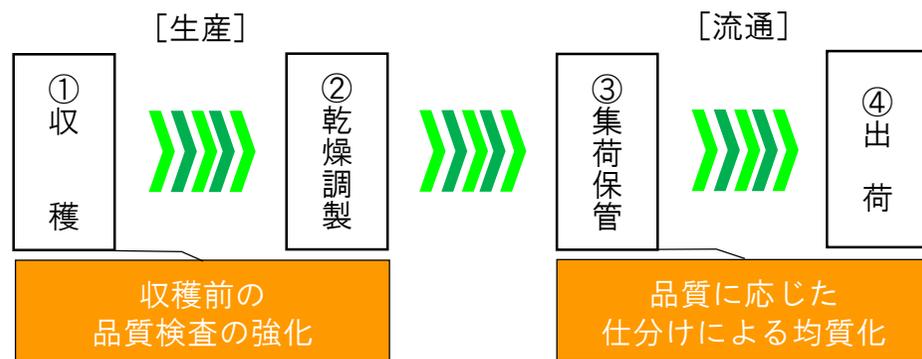


▽ 均質化対策

- ・仕分けに必要な品質分析や仕分け保管の仕組みづくり

[実施主体] 県農業協同組合

[負担割合] 県1/3 実施主体2/3



生産から流通の各段階での対策を支援

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

① 実需者のニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大

拡

需要に応じた水稲作付拡大促進事業〔農業振興課〕

(32,000千円)

事業のポイント

農業振興を図る上で極めて重要な生産基盤（水田）が減少する中、高温耐性品種の導入等とともに、実需者ニーズに柔軟に対応できる水稲生産構造への転換を促進し、水田農業の持続的発展を図ります。

【事業概要】

▽ 作付拡大につながる取組の実践

- ・ 地域の水稲作付拡大をけん引する「水田農業先導モデル」の育成
- [実施主体] 集落営農法人等
[負担割合] 県1/3、実施主体2/3



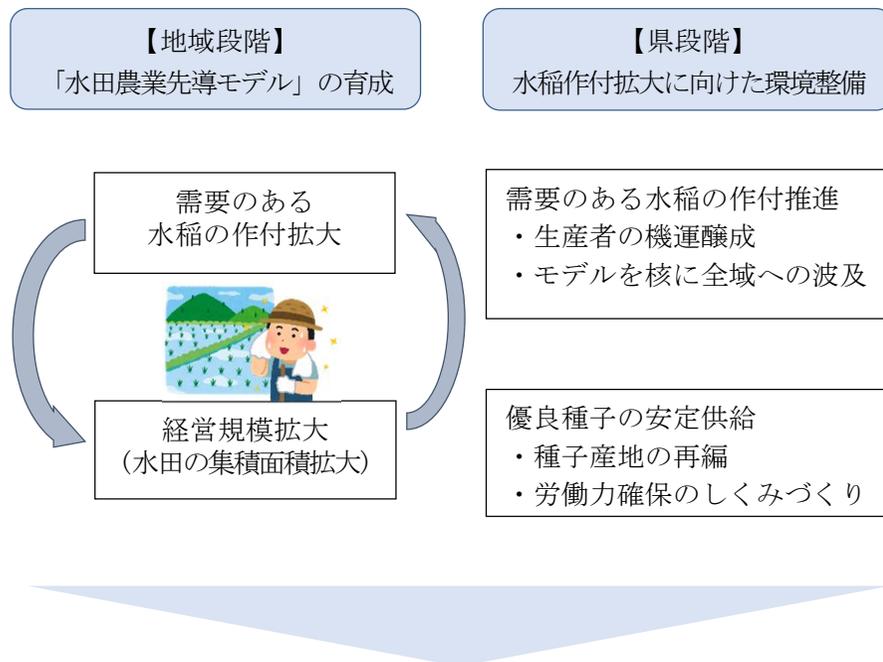
拡 作付拡大を支える取組の支援

- ・ 高温耐性品種等の優良種子の安定供給等に向けた産地体制の強化
- [実施主体] 県農業協同組合等
[負担割合] ソフト 県1/3、実施主体2/3
ハード 国1/2、実施主体1/2

▽ 水稲作付拡大に向けた意識醸成

- ・ 生産者を対象とした米づくり推進大会の開催等
- [実施主体] 県
[負担割合] 県10/10

【事業イメージ】



実需者ニーズに柔軟に対応できる水稲生産構造への転換を促進

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

① 実需者のニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大

○ やまぐち和牛燦生産拡大推進事業〔畜産振興課〕

(30,900千円)

事業のポイント

先端技術の活用や肥育牛の飼養管理改善等の取組により県産和牛の高品質化を図るとともに、関係者が一体となった積極的な需要拡大をすることで、「やまぐち和牛燦」の生産拡大を図ります。

【事業概要】

- ▽ やまぐち和牛燦子牛の高品質化
 - ・ 遺伝子解析等を活用した高能力肥育用子牛の地域ぐるみの生産を支援
 - [実施主体] 営農集団等
 - [負担割合] 県10/10

- ▽ やまぐち和牛燦子牛認定制度
 - ・ 県内子牛市場における高能力肥育用子牛の認定制度の取組を支援
 - [実施主体] 県農業協同組合
 - [負担割合] 県1/2、実施主体1/2



- ▽ やまぐち和牛燦生産農場登録制度
 - ・ 肥育農家での登録制度の取組を支援
 - ・ 肥育牛の高品質化に向けた取組を支援
 - [実施主体] 営農集団等
 - [負担割合] 県1/2、実施主体1/2

- ▽ やまぐち和牛燦PRの拡大
 - ・ 山口県産和牛ブランド推進協議会を中心とした「やまぐち和牛燦」のPR



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

① 実需者のニーズに応える農畜産物の結びつき強化・生産拡大

○ やまぐち和牛生産総合対策事業〔畜産振興課〕

(56,236千円)

事業のポイント

生産基盤の強化のため、肉質やおいしさ・食味性に優れた種雄牛の育成や、高能力雌牛・子牛の増頭対策により、一層の高品質化を推進します。

【事業概要】

▽ やまぐちの牛づくり推進

- ・ 遺伝子解析による優良種雄牛の選抜
- ・ おいしさ(脂肪酸)や食味性に着目した種雄牛の育成によるやまぐち和牛の高品質化

[実施主体] 県

[負担割合] 国1/2、
県1/2等



▽ 高能力雌牛遺伝資源活用促進

- ・ 県内農家への受精卵の安定供給
- ・ 肉用牛農家飼養牛を活用した現地採卵
- ・ 体外受精技術による高能力繁殖雌牛の活用

[実施主体] 県 [負担割合] 県10/10

▽ 増頭対策

- ・ 飼養管理施設の整備

[実施主体] 県農業協同組合、
営農集団等

[負担割合] 県1/4、市町1/4、
実施主体1/2

▽ やまぐち特産牛振興対策

- ・ 本県固有品種（無角和種・見島牛）の繁殖雌牛の確保による生産力拡大

[実施主体] 県

[負担割合] 県10/10



無角和種



見島牛

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

② 需要に応える木材供給力の強化

○ 森林経営管理推進総合対策事業〔森林企画課〕

(116,593千円)

《森林環境譲与税活用事業》

事業のポイント

森林経営管理制度の円滑な運用に向けた市町の取組を総合的に支援し、強い林業の育成と森林の適切な管理を促進します。

【事業概要】

▽ 森林経営管理サポート事業

- ・ やまぐち森林経営管理サポートセンターへのアドバイザーの配置
- ・ 市町が行う森林経営管理制度の業務支援

▽ やまぐち森林総合情報システム機能強化事業

- ・ 森林GISのクラウド化
 - ・ 航空レーザ計測・解析による森林資源情報の高精度化
- ※航空レーザ計測：市町共同実施

【事業イメージ】



収支試算等の実務支援



市町担当者研修



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

② 需要に応える木材供給力の強化

○ 木材利用加速化事業〔森林企画課〕

(366,883千円)

〔3月補正〕(63,065千円)

事業のポイント

県産木材供給量の増大を図るため、生産性向上に必要な高性能林業機械の導入や、木材加工流通・木質バイオマス利用促進施設の整備を支援します。

【事業概要】

▽ 林業機械の導入支援

- ・高性能林業機械等の導入支援

▽ 木材加工施設等の整備支援

- ・木材加工流通施設等の整備支援
- ・木質バイオマス利用促進施設等の整備支援

〔実施主体〕 林業事業者等

〔補助率〕 1/2

【事業イメージ】



高性能林業機械による木材生産



効率的な木材加工



バイオマス用のチップ製造

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

② 需要に応える木材供給力の強化

○ **森林整備加速化事業**〔森林整備課〕

(120,000千円)

〔3月補正〕(88,784千円)

事業のポイント

県産木材の供給力強化と森林資源の循環利用を推進するため、林内路網の整備や間伐材生産、低コスト再造林の取組を支援します。

【事業概要】

▽ 路網整備

- ・ 森林作業道、林業専用道の開設

▽ 間伐材生産

- ・ 搬出間伐による間伐材の生産

▽ 低コスト再造林

- ・ 主伐・再造林一貫作業、早生樹植栽

[実施主体] 市町、森林組合、林業経営体等

[補助率] 定額(上限)

森林作業道	2千円/m
林業専用道	38千円/m
間伐材生産	710千円/ha
再造林	955千円/ha 等

【事業イメージ】



路網整備 (林業専用道)



効率的な間伐材生産



主伐・再造林一貫作業



成長に優れる早生樹の植栽
(植栽3年後)

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

② 需要に応える木材供給力の強化

新

山口県産木材品質向上対策事業〔森林企画課〕

(10,000千円)

事業のポイント

県産木材供給量の増大を図るため、品質・性能が確かなJAS材の、安定的な供給体制を構築します。

【事業概要】

▽ JAS取得に関する取組支援

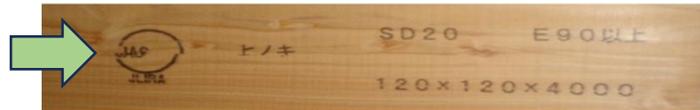
- ・ JASの取得に係る経費支援

[実施主体] 製材業者

[補助率] 1/2

[補助上限] 250千円/件

製材JAS
マーク



▽ 木材の品質向上に資する機械導入支援

- ・ 機械導入に係る経費支援

[実施主体] 製材業者

[補助率] 1/2

▽ 木材の品質向上に係る総合的支援

- ・ JASの取得や品質向上に関する相談窓口の設置
- ・ 技術指導をはじめとした研修会の開催



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

② 需要に応える木材供給力の強化

○ 特用林産物総合対策事業〔森林企画課〕

(2,100千円)

事業のポイント

たけのこ・しいたけ等の特用林産物の生産力強化を図るため、必要な技術指導や基盤整備を支援します。

【事業概要】

▽ 生産拡大のための技術指導

- ・ たけのこ・椎茸・木炭の生産技術指導
- ・ 木炭の出荷技術指導

[実施主体] 生産振興団体

[補助率] 1/2

▽ 生産拡大のための基盤整備

- ・ 椎茸生産施設等の整備

[実施主体] 市町、生産振興団体

[補助率] 1/3

【事業イメージ】



椎茸駒打ち指導



たけのこ加工場視察



椎茸生産施設の整備



林内作業車等の導入

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

② 需要に応える木材供給力の強化

○ やまぐち竹資源循環利用促進事業〔森林企画課〕

(91,118千円)

事業のポイント

竹資源の循環利用を促進し、森林環境の保全と竹産業の振興を図るため、竹林経営マスターの育成や竹市場（たけいちば）の運営など、需要に的確に対応できる供給体制の構築に取り組みます。

【事業概要】

- ▽ 竹林経営マスターの育成
- ▽ 竹市場の運営
 - ・ 竹材搬入に係る運搬費等の補助
 - [実施主体] 竹材生産者等
 - [補助額] 3,000円/t (定額)
- ▽ 竹資源情報提供システムの開発・運用
- ▽ 竹材生産や加工施設等の整備支援
 - [実施主体] 竹材利用者等
 - [補助率] 1/2
- ▽ やまぐちの竹のブランド化の推進 等

【事業イメージ】



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

○ 漁業生産増大推進事業〔水産振興課〕

(16,397千円)

事業のポイント

多くの水産生物の産卵場や幼稚仔魚の育成場となる藻場・干潟域及び生産の現場となる地先・沿岸・沖合における生産力の回復・維持・増大に資する取組の支援を行うことにより、漁業生産力の強化・漁業所得の向上を図ります。

【事業概要】

▽ 沿岸域環境改善支援事業

- ・藻場・干潟・河川の保全・再生活動に対する支援等

[実施主体] 市町

[負担割合] 国7/10、県1.5/10、
市町1.5/10



▽ 資源の適正利用指導等事業

- ・漁業生産力の向上に向けて取り組む漁業者に対する資源の適正利用の指導等

▽ 親魚再放流・資源添加

- ・ガザミの産卵親ガニ再放流支援、広域対象種（ヒラメ）の放流支援に対する経費補助

[実施主体] 漁業協同組合等

[負担割合] 県1/2、漁業協同組合等1/2



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

拡

内水面漁業振興対策事業〔水産振興課〕 (7,254千円)

事業のポイント

内水面漁業の振興に必要な河川環境の保全活動や効果的な増殖手法の開発・普及などの施策を総合的に推進し、内水面漁業の再生・発展を図ります。

【事業概要】

▽ 溪流魚資源増大技術開発

- ・ 稚魚放流に頼らない増殖方法の開発
- ・ ゾーニング管理による効果的な釣り場づくりを漁協に指導・普及

[実施主体] 県
[負担割合] 県10/10



産卵場に産卵した溪流魚の卵

▽ 食害動物対策事業

拡 カワウ・外来魚駆除の活動支援 (※1)

- ・ 漁業被害防除対策の普及 (※2)

[実施主体] 内水面漁連 (※1)、県 (※2)
[負担割合] 県1/2、内水面漁連1/2 (※1)
県10/10 (※2)

○ 漁業取締船代船建造事業〔水産振興課〕 (964,233千円)

日本海側の漁業取締船「きらかぜ」が老朽化しており、悪質な漁業違反や密漁への厳格な対応と違反抑止のため、最新鋭の漁業取締船の建造を行います。

【事業概要】

▽ 漁業取締船代船建造

- ・ 必要な速力、夜間監視等における高い採証能力を確保
- ・ 改正漁業法で開始された特定水産動植物制度（アワビ、ナマコ等の密漁対策）へ対応

[実施主体] 県



船質：アルミ軽合金
総トン数：60トン級
最高速力：35ノット

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

拡

新たな資源管理に即した生産体制構築事業〔水産振興課〕

(23,614千円)

事業のポイント

新たな資源管理に即した本県水産資源の持続性と生産性を確保する生産体制への転換を促進する支援体制を整備します。

【事業概要】

▽ デジタル技術を活用した生産性向上に向けた取組の促進

- 科学的な根拠に基づいた効率的な操業計画を立案できる体制を整備

[実施主体] 県

▽ 資源の価値の最大化に係る取組支援

- 単価の高い大型クロマグロを狙う漁業への転向促進を支援

[実施主体] 県、漁業協同組合

[負担割合] 県1/2

新 ブランド力向上に向けた漁獲技術実証のための漁具導入支援

[実施主体] 県、漁業協同組合

[負担割合] 県1/2



▽ T A C管理による影響低減に係る取組支援

- 持続可能なトラフグ漁業の生産体制の構築に向けた支援を実施

[実施主体] 県、漁業協同組合等

[負担割合] 県1/2



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

拡

やまぐち型養殖業推進事業〔水産振興課〕

(16,077千円)

事業のポイント

本県の特徴を活かした「山口県ならではの」養殖業対策を強力に講じ、県内外に誇れる地域に根付いたブランドとして振興、普及させていくことで、本県養殖業の成長産業化を図ります。

【事業概要】

新 環境変化に適応する新たなやまぐち型養殖の技術開発

- ・夏季におけるマサバの大量へい死メカニズムを解明し、山口県独自の新たな養殖技術を開発



マサバ養殖

[実施主体] 県

▽ (国研) 水産研究・教育機構との共同研究

- ・漁船漁業との複合経営化モデルおよび養殖魚生産流通体制モデルの構築



複合経営化検証

[実施主体] 県

▽ やまぐち型養殖業推進体制整備

- ・やまぐち型養殖業（やまぐちほろ酔い養殖、新たなウニ養殖）推進に係る協議会の運営、PR実施等

[実施主体] 県

▽ 養殖業参入スタートアップ支援

- ・やまぐち型養殖業に参入する者等に対し、養殖開始に必要な資材や機器類の整備に係る経費を支援

[対象経費] ①筏等資材(スタートアップ)
②機器類(スマート化)

[実施主体] 養殖業者等

[負担割合] 県1/2

(補助上限：①1,500千円 ②500千円)

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

③ 海洋環境の変化も踏まえた水産資源の管理強化と生産体制の確立

○ 持続可能な漁業経営モデル創出事業〔水産振興課〕

(50,000千円)

事業のポイント

スマート技術や省力化機器等の新技術を搭載したモデル船での実証を通じて、効果等を沖合底びき網漁業をはじめとした各漁業へ横展開することにより、生産性と持続性を両立する漁業経営体を育成します。

【事業概要】

▽ 持続可能な漁業経営モデルの実証

県方針に沿った先進技術、機器等を搭載したモデル船を選定し、各種実証を支援

- ・ 海洋環境の変化への適応技術の実証
- ・ 漁労作業の省力化・軽労化技術の実証
- ・ 資源状況に応じた操業体制の実証

[実施主体] 漁業協同組合

[負担割合] 県1/4、市町1/4、
漁業協同組合1/2



漁場予測実証
(海洋環境の変化への適応)



遠隔操作ウインチ実証
(漁労作業の省力化)



生産性と持続性を両立した漁業経営体の育成

- ・ 回遊の変化に対応した漁場把握
- ・ 労働作業の環境改善
- ・ 資源を持続的に利用した操業

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

④ 安心・安全な農水産物の供給

○ グリーンで安心・安全な農業推進事業〔農業振興課〕

(85,064千円)

事業のポイント

有機農業等に関するアドバイザーの養成や、市町等の試行的な取組等を促進するとともに、国際水準GAPの知識習得等を進め、安心・安全な農産物の供給と脱炭素化を通じた持続可能な農業を推進します。

【事業概要】

▽ 有機農業の推進

- ・ 有機農業等推進アドバイザーの養成

[実施主体] 県等

[負担割合] 国10/10

- ・ 市町等の試行的取組支援等

[実施主体] 市町等

[負担割合] 国10/10



▽ エコやまぐち農産物認証制度の推進

[実施主体] 県

[負担割合] 県10/10

▽ 農産物の安全性の確認実施体制の支援

[実施主体] 県地域農業戦略推進協議会

[負担割合] 県1/3、実施主体2/3

▽ 環境保全型農業直接支払交付金

- ・ 環境保全効果の高い営農活動を支援

[実施主体] 農業者の組織する団体等

[負担割合] 国1/2、県1/4、市町1/4

▽ 国際水準GAPの導入促進

- ・ 現場でのGAPの実践

[実施主体] 県

[負担割合] 国10/10

- ・ 指導員の育成・指導能力の向上等

[実施主体] 県

[負担割合] 国10/10 県10/10

- ・ 団体認証の普及啓発

[実施主体] 山口県GAP推進協議会

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2



登録番号 123456789

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

⑤ 防疫体制の強化

○ 動物由来感染症対策強化事業〔畜産振興課〕

(6,441千円)

事業のポイント

高病原性鳥インフルエンザ（H P A I）や牛海綿状脳症（B S E）などの動物由来感染症の監視体制を堅持することにより、防疫体制を強化します。

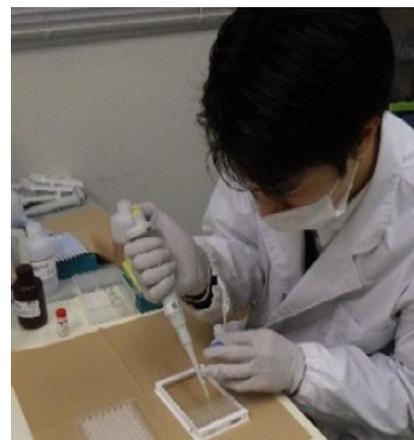
【事業概要】

▽ H P A I 対策

- ・ 早期発見のためのモニタリング検査
- ・ 発生予防のための農場への立入指導
- ・ 農場からの定期的な死亡羽数報告
- ・ 発生時の迅速かつ的確な防疫措置のために殺処分等の指揮や調整を行う家畜防疫スペシャリストの研修

▽ B S E 対策

- ・ 検査対象となる死亡牛の処理施設までの輸送費を支援
- [補助額] 3,500円/頭



モニタリング検査



家畜防疫
スペシャリスト研修

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

⑤ 防疫体制の強化

○ 獣医師確保対策事業〔畜産振興課〕

(13,030千円)

事業のポイント

修学資金の貸付けや獣医系大学の訪問のほか、インターンシップの受入れにより、高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生予防・まん延防止対策や食の安全対策を担う公務員獣医師の確保に取り組みます。

【事業概要】

▽ 修学資金の貸付け

- ・ 獣医学生に対して修学に必要な資金を貸付け

[貸付額] 国公立大学：100,000円/月
私立大学：180,000円/月

▽ 獣医系大学へのリクルート活動

- ・ 公務員獣医師の業務や修学資金制度等を説明

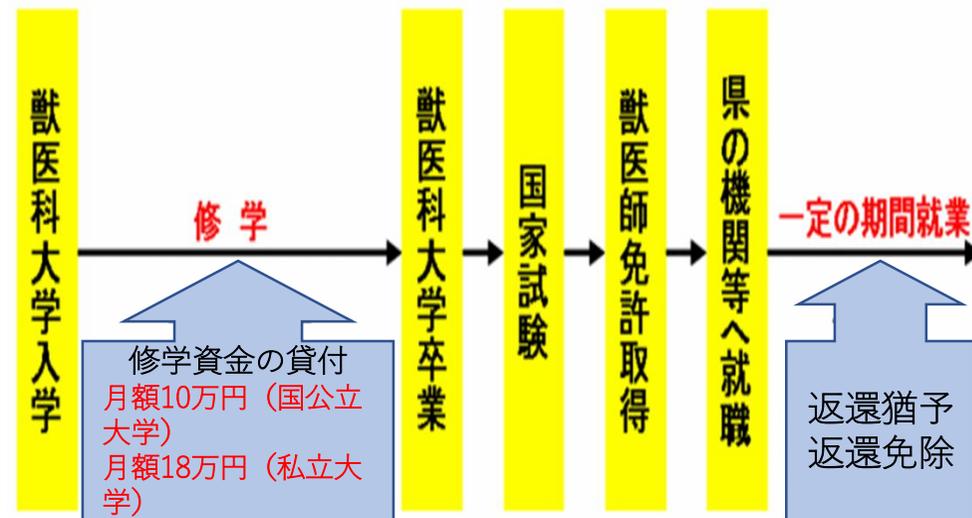
▽ インターンシップの受入れ

- ・ 獣医学生の県内でのインターンシップ旅費を助成

[助成額] 55,130円/人



【事業イメージ（修学資金）】



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

⑥ カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進

新

やまぐち農産物等販売サーキット事業 [ぶちうまやまぐち推進課]

(8,000千円)

事業のポイント

県産農産物等の消費者への安定的な供給を行うため、消費者ニーズの把握による効率的な流通体制の整備を行い、販売力の強化を図ります。

【事業概要】

▽ 県産農産物等の販売の実態調査と検証

- ・ 物流体制構築に向けた検討チームの設置
- ・ 直売所等への調査員派遣による消費動向調査と結果の検証等

▽ 県産農産物等の共同集出荷等の物流体制の地域モデルづくりへの取組支援

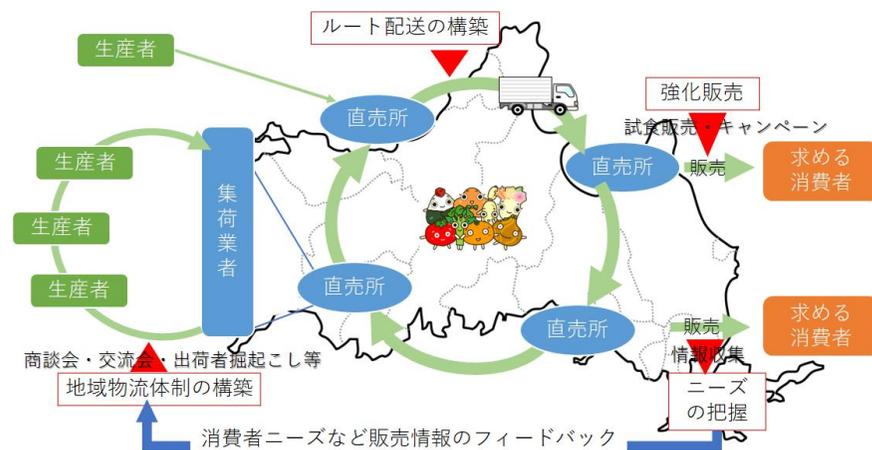
- ・ 直売所等における集荷体制の確立支援
- ・ 産地が独自に取り組む研修会、消費者との情報交換会等の支援
- ・ 集荷業者等を対象とした検証の報告研修会の開催

▽ 県産農産物等に係る県域での物流体制の構築支援

- ・ 直売所等へのルート配送構築による適切な物流体制の検証

[実施主体] やまぐちの農林水産物需要拡大協議会

[負担割合] 県1/2、団体1/2



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

⑥ カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進

拡

県産飼料生産・利用拡大促進事業〔畜産振興課〕

(39,422千円)

事業のポイント

飼料作物の生産・利用体制の強化や県産資源の活用促進を通じて、多様で裾野の広い県産飼料基盤に立脚した畜産経営への転換を図ります。

【事業概要】

- ▽ 県産飼料生産・利用体制の強化
 - ・ 飼料生産拡大・流通に必要な機器・設備の導入を支援
 - [実施主体] 畜産クラスター協議会等
 - [負担割合] 県1/2 実施主体1/2

新 県産資源の活用促進

- ≪県産資源の調査・普及≫
 - ・ 食品製造残渣等の安全性分析等
 - [実施主体] 県
- ≪県産資源の活用促進≫
 - ・ 安定的な飼料需給のための連携強化支援
 - ・ 飼料化に必要な機器・設備の導入支援
 - [実施主体] 畜産クラスター協議会等
 - [負担割合] 県1/2 実施主体1/2

- ▽ 環境負荷軽減飼料の推進
 - ・ 病害に強い飼料用米新品種の普及等
 - [実施主体] 県

【事業イメージ】



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

⑥ カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進

○ やまぐちのエコ牛育成支援事業〔畜産振興課〕

(32,872千円)

事業のポイント

温室効果ガス排出削減に繋がる飼養体系への転換や牛群整備の支援に加え、生産性等を把握する経営支援や研修会等を一体的に進めることにより、環境に配慮した畜産経営の構築を図ります。

【事業概要】

▽ エコ牛飼養管理体系への転換支援

- ・温室効果ガス排出削減に資する飼養体系への転換を支援

[実施主体] 酪農農業協同組合、畜産振興協会、生産者団体等

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

[補助上限] 1,000千円



▽ エコ牛群への改良促進

- ・飼料効率が高く環境ストレスに強い牛の導入支援

[実施主体] 酪農農業協同組合、県農業協同組合

[補助額] 乳用牛：55千円/頭
肉用牛：73千円/頭



▽ エコ牛管理加速化支援

- ・飼養体系を転換した際の生産物の質や生産性の維持・向上の見える化を支援

[実施主体] 県乳用牛群検定組合、畜産振興協会

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

[補助上限] 850千円



▽ エコ牛の普及促進

- ・エコ牛の普及に必要な研修会の開催等



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

⑥ カーボンニュートラルに貢献する持続可能な農林水産業の推進

少花粉スギ等優良種苗供給対策事業〔森林整備課〕

(27,146千円)

〔3月補正〕 (6,540千円)

事業のポイント

森林資源の循環利用を推進するため、少花粉スギやエリートツリーの採種源を計画的に造成・更新するとともに、林業用苗木の育成に不可欠な優良種子の安定供給に向けた採種園の機能強化に取り組めます。

【事業概要】

▽少花粉スギやエリートツリーの新たな採種園の造成・更新

- ・高齢化した現存する採種用母樹の伐採、植栽地の造成
- ・短期間で種子生産できるミニチュア方式※による採種園への更新

※着花促進剤で強制的に着花させ、短期間で種子採取を可能とする手法



ミニチュア方式の採種園



着花促進剤の散布

▽産地・系統の明らかな種子の供給体制の確保

- ・種子の安定供給のための採種用母樹の改良（剪定、断幹等）
- ・球果の採取、種子の精選・乾燥による配布用種子の確保

拡優良種子の安定供給に向けた採種園の機能強化（人工交配、袋掛け等）



人工交配技術の活用



害虫を防ぐ袋掛け

3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

⑦ 「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口型スマート技術」の研究開発

拡

「農林業の知と技の拠点」新技術開発・実装加速化事業〔農林水産政策課〕（73,125千円）

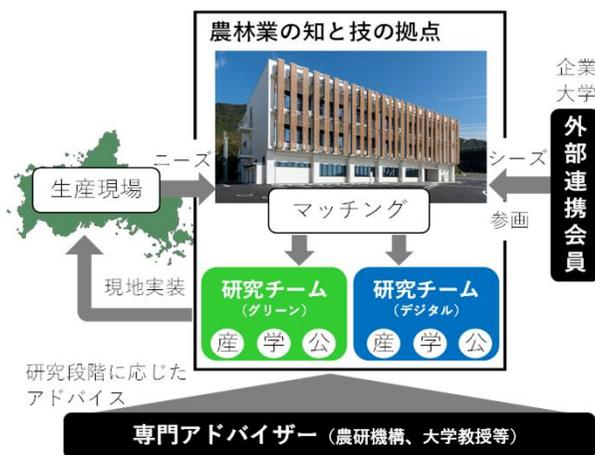
事業のポイント

農林業の知と技の拠点を核として、民間企業等の「外部の力」を積極的に取り入れる「農林業産学公連携プラットフォーム」を活用し、本県生産現場の実情に即した「山口型スマート技術」の研究開発から現地実装まで一貫して取り組みます。

【事業概要】

▽ 「農林業産学公連携プラットフォーム」の活用

- ・ 専門アドバイザーによる研究開発支援
- ・ 外部連携会員の募集、研究への参画
- ・ 技術交流会等による課題解決力向上



▽ 新技術開発・実装

- ・ グリーン研究
- ・ デジタル研究

拡 外部環境変動への適応研究



衛星データを活用し生育状況を可視化し、生育に応じた管理を実施

▽ 知的財産の保護・活用

- ・ 本県開発知的財産の国内外での保護と活用
- ・ 県民の理解促進



3 需要の変化に対応した持続可能な生産供給体制の確立

⑦ 「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口スマート技術」の研究開発

○ 畜産経営スマート化促進事業〔畜産振興課〕

(3,744千円)

事業のポイント

研修会の開催や畜産コーディネーターの支援を通じた先進技術の導入や耕畜連携を促進し、生産性向上と省力化による畜産経営の体質強化を図ります。

【事業概要】

▽ 先進技術の導入促進

- ・「環境調和型スマート畜産推進協議会」による研修会等の開催
 - ・畜産コーディネーターによる経営マネジメント支援
 - ・先進技術の導入支援
- [実施主体] 畜産クラスター協議会等
[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

▽ 耕畜連携の促進

- ・堆肥情報データベースの構築・マッチング支援
- [実施主体] 県

【事業イメージ】



① 生産性を高める基盤整備

- 経営体育成基盤整備事業<補助公共>〔農村整備課〕 (3,125,944千円)
〔11月補正〕 (3,521,699千円)

事業のポイント

新たな「食料・農業・農村基本法」に基づく農業構造転換集中対策期間において、農地の大区画化や水田の高機能化、水路のパイプライン化等を行い、担い手への農地集積・集約化や、生産効率の向上、水管理の省力化等を進めます。

【事業概要】

▽ 農地の大区画化

- ・ 区画整理、農道整備、用水路や排水路等の整備

[実施主体] 県

[負担割合] 国5/10、
県3/10、市町等2/10 等



▽ 水田の高機能化

- ・ 地下水位制御システムや浅層暗渠等の整備

[実施主体] 県

[負担割合] 国5/10、
県3/10、市町等2/10 等



▽ 水路のパイプライン化

- ・ パイプラインや自動給水栓等の整備

[実施主体] 県

[負担割合] 国5/10、
県3/10、市町等2/10 等



① 生産性を高める基盤整備

○ **農業生産力等機能強化対策事業**〔農村整備課〕

(98,796千円)

事業のポイント

農業農村整備事業の実施に必要な調査等を通じて、農村地域における生産基盤や防災減災対策の効率的・計画的な推進を図ります。

【事業概要】

▽ 国庫補助事業計画作成

- ・ 農業農村整備事業に係る合意形成と計画作成

[実施主体] 県、市町、土地改良区

[負担割合] 県1/2、市町等1/2

合意形成



地形図作成



事業計画作成



- ・ 農業水利施設等の長寿命化を図るために必要な対策工法、対策事業費、対策時期の検討

[実施主体] 県

[負担割合] 県10/10

▽ 学識者審査

- ・ 県営事業に係る環境影響の審査
- ・ 土地改良法に基づく事業計画の審査

[実施主体] 県

[負担割合] 県10/10

▽ 国庫委託調査

- ・ 国営事業に係る換地業務
- ・ 農業水利や基盤整備の状況等の調査

[実施主体] 県

[負担割合] 国10/10

① 生産性を高める基盤整備

◆ 下関漁港施設関連事業〔漁港漁場整備課〕

(75,517千円)

〔11月補正〕(207,500千円)

事業のポイント

高度衛生管理型荷さばき所や耐震強化岸壁、緊急輸送道路などの周辺施設を整備し、下関漁港の機能を強化することにより、水産業の振興を図ります。

【事業概要】

○ 下関漁港機能強化事業 (13,650千円)

▽ 附帯施設の整備 (南風泊地区)

- ・ 排水施設の整備等

[実施主体] 県

[負担割合] 国1/2、県1/4、市1/4

○ 市町営特定漁港漁場整備事業 (61,867千円)

〔11月補正〕(207,500千円)

▽ 高度衛生管理型荷さばき所 (南風泊地区)

- ・ 荷さばき所建築工事等

[実施主体] 下関市

[負担割合] 国2/3、県1/6、市1/6



荷さばき所
(南風泊地区)

事業スケジュール

	H25~R2	R3	R4~R7	R8	R9
下関漁港機能強化事業 〔補助公共〕	荷さばき所等 (本港地区)		輸送施設・附帯施設		
市町営特定漁港漁場整備事業 〔補助公共〕				荷さばき所 (南風泊地区)	

② 鳥獣被害防止対策の強化

○ 鳥獣害と戦う強い集落づくり事業〔農林水産政策課〕

(418,924千円)

〔3月補正〕 (19,721千円)

事業のポイント

野生鳥獣による農林業被害を低減させるため、地域ぐるみ活動を支援するとともに、総合的な鳥獣被害防止対策を推進します。

【事業概要】

▽ 地域ぐるみ活動の波及対策

- ・ 地域ぐるみ推進チームによる地域ぐるみ活動の推進
- ・ 鳥獣被害対策の外部アドバイザーの派遣
- ・ 地域ぐるみ推進チーム員や農業者等を対象とした各種研修会の開催



▽ 防護・捕獲対策

- ・ 鳥獣侵入防止柵の整備、捕獲活動等の支援
[実施主体] 市町（市町協議会）
[負担割合] 国10/10
- ・ 鳥獣侵入防止柵の改良、わなの移設等の支援
[実施主体] 市町（市町協議会）
[負担割合] 県1/2、市町（市町協議会）1/2
- ・ 市町が連携して取り組む広域一斉捕獲の実施

▽ 新たな技術の開発・実証

- ・ ドローンを活用したサルの追い払い技術の開発・実証



② 鳥獣被害防止対策の強化

○ やまぐちジビエ利用加速化事業〔農林水産政策課〕

(34,990千円)

事業のポイント

ジビエ利用の更なる促進を図るため、有害捕獲個体のジビエ処理施設への広域搬入体制など野生鳥獣をジビエとして安定的に供給する体制を整備するとともに、ペットフードへの活用や学校給食での食育など利用拡大に向けた取組を推進します。

【事業概要】

▽ 有害捕獲個体の広域搬入体制整備

- ・ 捕獲個体の市町間搬入や生体搬入の体制整備
- ・ 低温搬入のための保冷車等導入支援

[実施主体] ジビエ処理施設

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

- ・ ジビエ処理施設の衛生管理水準向上支援

[実施主体] ジビエ処理施設

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

▽ 狩猟捕獲個体の搬入等支援

- ・ 捕獲経費、廃棄物処理経費等の支援



▽ 豚熱感染確認区域におけるジビエ利用支援

- ・ ジビエ利用における豚熱検査体制の整備
- ・ ジビエ処理施設における防疫資材等の導入支援

[実施主体] ジビエ処理施設

[負担割合] 県1/2、実施主体1/2

▽ 有害捕獲個体の特性に応じた利活用促進

- ・ 有害捕獲個体の特性に応じたメニュー開発やペットフード等への活用等の推進



▽ 利用拡大に向けた食育推進

- ・ 学校給食等を活用した食育の推進

③ やまぐち森林づくり県民税等の活用

◆ やまぐち森林づくり県民税関連事業 1 / 2〔森林企画課・森林整備課〕 (421,574千円)

事業のポイント

荒廃森林や繁茂竹林を整備するとともに、県民参加による森林づくりを促進することにより、森林の公益的機能の持続的な発揮を図ります。

○ 森林活力再生事業〔森林整備課〕 (401,128千円)

【事業概要】

▽ 森林機能回復事業

- ・ 荒廃したスギ・ヒノキ人工林の強度間伐
- [実施主体] 森林所有者等
[負担割合] 県 (10/10)



事業実施後

▽ 繁茂竹林整備事業

- ・ 繁茂竹林の伐採(全伐)及び再生竹の除去、広葉樹の植栽、傾斜部等の伐採竹搬出
- [実施主体] 県 (10/10)



事業実施後

▽ 里山等整備支援事業

- ・ 集落周辺の荒廃森林の再生の取組を支援
- [実施主体] 団体、市町等
[負担割合] 県 (10/10)



事業実施前



事業実施後

③ やまぐち森林づくり県民税等の活用

◆ やまぐち森林づくり県民税関連事業 2 / 2〔森林企画課・森林整備課〕 (421,574千円)

○ 参加しましょう！森林づくり推進事業〔森林企画課〕 (20,446千円)

【事業概要】

▽ 県民税に関する理解促進

- ・ イベント等での普及啓発の実施
- ・ SNSや動画等を活用した情報発信
- ・ 森林づくりレポートの配布

▽ 森林づくり活動人材の確保・育成

- ・ ボランティア養成研修の実施
- ・ ボランティア団体交流会の実施
- ・ ボランティアと団体のマッチング支援



▽ 里山活動団体の活動や、地域の核となる団体の育成支援

- ・ 森林づくり活動の活性化支援
- ・ 森林環境教育・体験交流活動への支援
- ・ 交流活動の実践支援
- ・ 広域連携団体の立上げ支援

[実施主体] 里山活動団体等
[補助額] 300～2,000千円



③ やまぐち森林づくり県民税等の活用

◆ 森林環境譲与税関連事業〔森林企画課〕

(230,378千円)

事業のポイント

市町が実施する森林整備等を支援するため、無料職業紹介事業の強化や、研修体系の充実による人材の確保・育成を図るとともに、新たな林業経営モデルの構築や市町への技術的な指導に取り組みます。

【事業概要】

林業の新たな担い手確保強化事業

(【再掲】47,224千円)

無料職業紹介事業の強化

▽ 林業就業者の定着対策

▽ 担い手確保・育成支援センターの活用促進

○ 森林経営管理推進総合対策事業

(【再掲】116,593千円)

▽ 森林経営管理サポート事業

▽ やまぐち森林総合情報システム機能強化事業

「やまぐちフォレスト」V構築支援事業

(【再掲】7,434千円)

▽ 推進体制の整備

新たな林業経営モデルの構築支援

○ やまぐち森林・林業未来維新カレッジ

推進事業

(【再掲】59,127千円)

▽ トライコース

≪オープンカレッジ等≫

▽ 即戦力人材育成コース

≪即戦力短期育成塾等≫

▽ プロフェッショナルコース

≪高度林業技術者育成研修等≫

▽ 次世代人材育成コース

≪林業DX研修等≫

▽ 経営力向上コース

≪経営戦略研修等≫

▽ 起業・副業・リスキリングコース

≪異業種参入実践研修等≫

④ 農山漁村の持つ多面的機能の維持

○ 農村RMO形成支援事業〔農林水産政策課〕

(42,000千円)

事業のポイント

中山間地域等において、複数の集落の機能を補完して、農用地保全活動や農業を核とした経済活動、生活支援活動を実践し、地域コミュニティ機能の維持・強化を図る農村RMOの形成を支援します。

【事業概要】

▽ 農村RMO形成支援

- ・ 遊休農地活用の開始や高齢者支援への着手など、農村RMOの立ち上げに向けた体制づくりを支援（立ち上げ期）
- ・ 地域の話し合いを通じた農用地保全、地域資源活用、生活支援に係る将来ビジョンの策定や、ビジョンに基づく調査、計画作成、実証等を支援（形成期）

【実施主体】 地域協議会等

【負担割合】 国10/10

【事業イメージ】



【農用地の保全】



【地域資源の活用】



【生活支援】

※農村RMOとは、農村型地域運営組織の略称であり、農用地保全や農業を核とした活動に併せて、生活支援等の農村集落の維持に資する取組を実施する組織のこと

④ 農山漁村の持つ多面的機能の維持

○ **農業農村地域活性化総合対策事業**〔農村整備課〕

(2,496,000千円)

事業のポイント

農地の荒廃や集落機能の低下が危惧される農村地域において、農地の保全管理や組織の体制強化等の共同活動を支援して農村地域の活力創出を図ります。

【事業概要】

▽ 体制強化支援

活動組織の体制づくりを総合的に支援し、集落間連携や広域化の取組を支援

[実施主体] 市町、推進組織

[負担割合] 国10/10



農地の保全活動



景観形成活動

▽ 農地維持支援

多面的機能支払交付金や中山間地域等直接支払交付金を活用した地域の農地維持活動を支援

【多面的機能支払の活用】

- ・農地維持に必要な活動支援
- ・地域資源の保全活動支援

【中山間直接支払の活用】

- ・中山間地域における生産活動支援

[実施主体] 農業者・地域住民等による活動組織

[負担割合] 国1/2、県1/4、市町1/4

※中山間直接支払特認地域は
国1/3、県1/3、市町1/3

④ 農山漁村の持つ多面的機能の維持

○ 中山間・棚田ふるさとの活力創出応援事業〔農村整備課〕

(13,800千円)

事業のポイント

中山間・棚田地域の農地・集落機能の維持や活力向上を図るため、集落ぐるみの活動や隣接する集落が連携する体制づくりの取組を支援します。

【事業概要】

▽ 中山間地域等保全対策

- ・ 隣接する集落間の連携計画の作成
- ・ 農業用施設等の保全活動計画の作成
- ・ 棚田地域等の保全活動支援
- ・ 地域共同活動への機運の醸成

[実施主体] 県・土地改良区等

[負担割合] 県10/10

【事業イメージ】



集落間連携に向けた視察研修



棚田の保全活動



関係人口創出に向けた
都市住民との交流



棚田のPR活動

④ 農山漁村の持つ多面的機能の維持

- 2050年の森森林・林業体験学習館等整備事業〔森林企画課〕 (456,545千円)
- 2050年の森集客促進事業〔森林企画課〕 (4,000千円)

事業のポイント

「山口きらら博記念公園みらいビジョン」の実現に向け、森の魅力や集客力の向上を図るため、2050年の森の再整備を進めます。

【事業概要】

- ▽ **森林・林業体験学習拠点の整備**
 - ・ 2050年の森の活動拠点として、森林や林業の魅力を楽しみながら学べ、発信できる施設の整備
- ▽ **キャノピーウォークの整備**
 - ・ 森林を新たな視点で観察できるキャノピーウォーク（森の中の空中歩道）の整備
- ▽ **森林の魅力を遊びながら学べるアプリ**
 - ・ 森林内での宝探しなど、アプリを試行したイベントを実施

【事業イメージ】



森林・林業体験学習拠点



キャノピーウォーク



アプリ

⑤ 防災・減災機能の強化

- 県営老朽ため池整備事業<補助公共>〔農村整備課〕 (1,749,465千円)
〔11月補正〕 (1,219,304千円)

事業のポイント

国の「第1次国土強靱化実施中期計画」に呼応し、農地・農業用施設等の災害を防止するため、老朽化したため池の改修、廃止等及び農業用河川工作物の整備等を実施します。

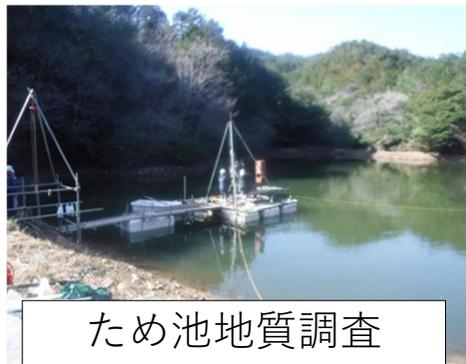
【事業概要】

▽ 調査計画事業

- ・ 事業計画作成、劣化状況評価

[実施主体] 県

[負担割合] 国10/10



ため池地質調査



ため池劣化状況評価

▽ 整備事業

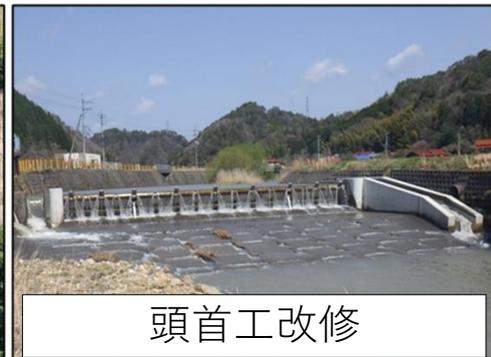
- ・ 老朽ため池の改修、廃止
- ・ 農業用河川工作物の整備 等

[実施主体] 県

[負担割合] 国5.5/10、県3.5/10、
市町等1/10 等



ため池改修



頭首工改修

⑤ 防災・減災機能の強化

○ 山地治山事業<補助公共>〔森林整備課〕

(1,746,076千円)

〔11月補正〕 (506,546千円)

事業のポイント

山腹崩壊地や浸食又は異常な堆積のある溪流などの荒廃山地を復旧整備し、災害の防止・軽減を図ります。

【事業概要】

▽ 治山施設の設置

- ・ 治山ダム工
- ・ 山腹工 等

[実施主体] 県

[負担割合] 国(1/2) 県(1/2)

【事業イメージ】

■ 山腹工



① 被災直後



② 復旧後



③ 施工後10年以上経過

■ 治山ダム工

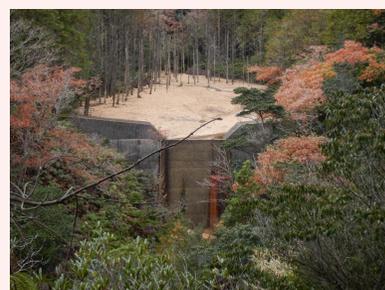
(事業効果)



① 被災直後



② 復旧後



山腹崩壊による土砂を捕捉



◇ 予算規模 (1/2)

(単位:千円、%)

区 分	令和8年度 当初予算額 A	令和7年度 当初予算額 B	伸び率 A/B	令和7年度11月 補正予算額 (経済対策)
補 助 公 共	12,522,453	12,256,695	102.2	7,502,990
土 地 改 良	4,756,192	4,701,595	101.2	3,768,796
農 地 防 災	2,809,523	2,783,079	101.0	1,696,596
(農業農村整備計)	7,565,715	7,484,674	101.1	5,465,392
造 林	612,431	600,983	101.9	158,400
林 道	381,641	359,500	106.2	15,625
治 山	1,860,012	1,856,907	100.2	516,899
(林 野 計)	2,854,084	2,817,390	101.3	690,924
水 産 業 生 産 対 策	266,595	323,998	82.3	126,000
漁 港 建 設	1,836,059	1,630,633	112.6	1,220,674
(水 産 計)	2,102,654	1,954,631	107.6	1,346,674
直 轄 事 業 負 担 金	138,144	138,144	100.0	198,200

◇ 予算規模 (2/2)

(単位:千円、%)

区 分	令和8年度 当初予算額 A	令和7年度 当初予算額 B	伸び率 A/B	令和7年度11月 補正予算額 (経済対策)
単 独 公 共	585,675	553,003	105.9	0
農山漁村整備補助金	164,043	154,759	106.0	0
小規模治山(県営)	18,907	9,243	204.6	0
小規模治山(市町営)	29,857	29,857	100.0	0
ふるさと農道	213,031	200,442	106.3	0
ふるさと林道	143,127	143,127	100.0	0
単独漁港建設改良	16,710	15,575	107.3	0

農林水産関係相談・支援窓口一覧

農業に関するご相談

◆農業への就業・経営継承に関するご相談

(公財) やまぐち農林振興公社	0835-28-7598	防府市牟礼10318 (山口県農林総合技術センター農大教育棟2階)
-----------------	--------------	--------------------------------------

◆農業経営支援に関するご相談

山口県農業経営支援センター	083-976-6857	山口市小郡下郷2139 (J A 山口県内)
---------------	--------------	---------------------------

◆農地の貸借に関するご相談

農地中間管理機構	083-924-0067	山口市桜島3丁目2番1号 山口県宮野庁舎3階 (やまぐち農林振興公社内)
----------	--------------	--

◆農業研修に関するご相談

社会人研修室	0835-38-0510	防府市牟礼10318 (山口県立農業大学校内)
--------	--------------	----------------------------

◆スマート農業に関するご相談

スマート農業相談窓口	083-933-3366	山口市滝町1-1 (農業振興課内)
------------	--------------	----------------------

畜産業に関するご相談

◆畜産振興に関するご相談

(公社) 山口県畜産振興協会	083-973-2725	山口市小郡下郷2139
----------------	--------------	-------------

林業に関するご相談

◆林業への就業に関するご相談

(一財) やまぐち森林担い手財団 山口県森林整備支援センター	083-932-5286	山口市駅通り2丁目4番17号
-----------------------------------	--------------	----------------

◆林業の経営相談・副業等働き方に関するご相談

岩国・柳井担い手確保・育成支援センター	0827-84-2111	岩国市周東町下久原1038-1 (東部森林組合東部事業本部内)
---------------------	--------------	------------------------------------

周南担い手確保・育成支援センター	0834-88-0039	周南市大字須々万本郷1153-3 (東部森林組合周南事業本部内)
------------------	--------------	-------------------------------------

山口担い手確保・育成支援センター	083-956-0600	山口市阿東徳佐下33-4 (中央森林組合本所内)
------------------	--------------	-----------------------------

美祢担い手確保・育成支援センター	0837-52-3332	美祢市大嶺町東分418-1 (カルスト森林組合本所内)
------------------	--------------	--------------------------------

下関・長門担い手確保・育成支援センター	083-766-0180	下関市豊田町大字中村853-13 (西部森林組合本所内)
---------------------	--------------	---------------------------------

萩担い手確保・育成支援センター	0838-52-0260	萩市大字福井下307-1 (阿武萩森林組合本所内)
-----------------	--------------	------------------------------

漁業に関するご相談

◆漁業への就業に関するご相談

山口県 漁業就業者確保育成センター	083-261-6612	下関市大和町1丁目16-1 (下関漁港ビル内)
----------------------	--------------	----------------------------

◆赤潮等漁業被害に関するご相談

(一財) 山口県漁業被害救済基金	083-933-3540	山口市滝町1-1 (水産振興課内)
------------------	--------------	----------------------

その他のご相談

◆ 6次産業化・農商工連携に関するご相談

やまぐち6次産業化・農商工連携 サポートセンター	0835-28-7696	防府市牟礼10318 (山口県農林総合技術セン ター 農大教育棟2階)
-----------------------------	--------------	---

◆ 鳥獣被害に関するご相談

鳥獣被害相談センター	083-933-3473	山口市滝町1-1 (農林水産政策課内)
------------	--------------	------------------------

◆ ジビエに関するご相談

ジビエ相談窓口	083-933-3473	山口市滝町1-1 (農林水産政策課内)
---------	--------------	------------------------

◆ ため池に関するご相談

ため池サポートセンターやまぐち	083-933-0043	山口市糸米2丁目13番35号 (山口県土地改良事業団体 連合会内)
-----------------	--------------	---

農林水産部連絡先（本庁の組織・担当事務一覧）

課・室・班	電話番号	主な担当事務
083-933-□□□□ <□□□□は以下4桁の番号を御参照ください。> 農林水産政策課		
総務管理班	3310	総務、人事、出先機関予算、災害対策
企画調整班	3315	部内予算調整、農林水産施策の企画調整
団体指導班	3520	農協・漁協・森林組合・農業共済組合・漁業共済組合等団体の指導・検査
農山漁村女性活躍推進班	3370	農山漁村の女性の活躍推進
鳥獣被害対策班	3473	鳥獣被害対策の推進、鳥獣被害・ジビエ相談
ぶちうまやまぐち推進課		
市場・金融班	3360	卸売市場、米穀の流通監視、農林水産関係の金融制度
販路開拓推進班	3395	県産農林水産物の地産・地消、大都市圏・海外への販路拡大、ブランド育成
6次産業推進班	3556	6次産業化、農商工連携の推進

課・室・班	電話番号	主な担当事務
083-933-□□□□ <□□□□は以下4桁の番号を御参照ください。> 農業振興課		
農地調整班	3380	農業関係事業の予算調整、農地法、農業振興地域、農業委員会等
農産班	3385	米・麦・大豆の生産振興、水田のフル活用、農作業安全等
園芸振興班	3390	果樹・野菜・花き等の生産振興、青果物の価格安定対策
農業技術班	3366	農業技術対策、農薬。農作物の防除、肥料、土壌保全、日本型直接支払制度（環境保全）
経営体育成班	3375	農業の経営体育成、新規就業者の確保・定着、農地の利用集積
農村整備課		
経理班	3400	農業農村整備事業の予算調整等
改良区指導班	3405	土地改良区の指導、ほ場整備の換地
整備班	3409	農業農村整備事業の推進、農地等の防災・災害復旧
技術管理班	3418	農業土木・森林土木工事の技術管理
計画調整班	3423	農業農村整備事業の計画調整、日本型直接支払制度（多面的・中山間）

農林水産部連絡先（本庁の組織・担当事務一覧）

課・室・班	電話番号	主な担当事務
083-933-□□□□ <□□□□は以下4桁の番号を御参照ください。>		
畜産振興課		
畜産経営班	3430	畜産関係事業の予算調整、畜産経営対策、酪農振興
衛生・飼料班	3434	家畜伝染病予防、畜産環境保全、草地開発・飼料の生産振興
生産班	3436	家畜の改良・生産振興
森林企画課		
林業振興班	3450	林業関係事業の予算調整、緑化の推進等
林業企画班	3464	木材の供給促進、森林づくり県民税、森林環境譲与税関連事業の企画、森林計画
事業体支援班	3460	林業事業体の育成、新規林業就業者の確保・定着、椎茸等の生産振興
森林整備課		
林地保全班	3480	保安林、林地開発、盛土（特定盛土等規制区域）
治山林道班	3491	治山事業、林道事業、林地等災害復旧
造林保護班	3485	森林整備関連事業、森林づくり県民税関連事業、森林病虫害対策、林業用種苗対策

課・室・班	電話番号	主な担当事務
083-933-□□□□ <□□□□は以下4桁の番号を御参照ください。>		
水産振興課		
水産管理班	3510	水産業関係事業の予算調整等
経営体育成班	3546	水産業の経営体育成、水産業の普及指導
生産振興班	3540	資源管理、栽培漁業の推進、漁場環境の保全、水産研究調整
漁業調整取締班	3530	漁業の調整、漁業の免許・認可、漁業取締、漁船登録
漁港漁場整備課		
漁港管理班	3560	漁港・海岸の管理
計画班	3566	漁港・漁場整備事業の計画、漁場の整備、共同利用施設等の整備
整備班	3569	漁港・海岸の整備、漁港施設等の防災・災害復旧

農林水産部連絡先（出先機関等の組織・所在一覧）

事務所名	電話番号	所在地
岩国農林水産事務所	0827-29-1560	岩国市三笠町1丁目1-1
柳井農林水産事務所	0820-25-3290	柳井市南町3丁目9-3
畜産部（東部家畜保健衛生所）	0820-22-2416	柳井市南町1丁目10-3
周南農林水産事務所	0834-33-6451	周南市毛利町2丁目38
山口農林水産事務所	083-922-5291	山口市神田町6-10
畜産部（中部家畜保健衛生所）	083-989-2517	山口市嘉川671-5
水産部	0835-22-1506	防府市寿町7-1 （防府市役所本館6階）
美祢農林水産事務所	0837-52-1070	美祢市大嶺町東分3449-5
長門農林水産事務所	0837-37-5600	長門市日置上1251-6
萩農林水産事務所	0838-22-4800	萩市江向河添沖田531-1
畜産部（北部家畜保健衛生所）	0838-22-5677	萩市椿3621-1
下関農林事務所	083-767-0013	下関市豊田町殿敷1892
下関水産振興局	083-266-2141	下関市大和町1丁目16-1
農林総合技術センター	0835-28-1211	防府市牟礼10318
企画戦略部	0835-28-1211	防府市牟礼10318
農林業技術部	0835-28-1211	防府市牟礼10318
柑きつ振興センター	0820-77-1019	大島郡周防大島町東安下庄安高1209-1
花き振興センター	0820-24-1801	柳井市新庄500-1
農林業担い手支援部（農業大学校）	0835-38-0510	防府市牟礼10318
畜産技術部	0837-52-0258	美祢市伊佐町河原1200

事務所名	電話番号	所在地
水産研究センター	0837-26-0711	長門市仙崎2861-3
外海研究部	0837-26-0711	長門市仙崎2861-3
内海研究部	083-984-2116	山口市秋穂二島10437-77

公の施設名	電話番号	所在地
やまぐちフラワーランド	0820-24-1187	柳井市新庄500-1

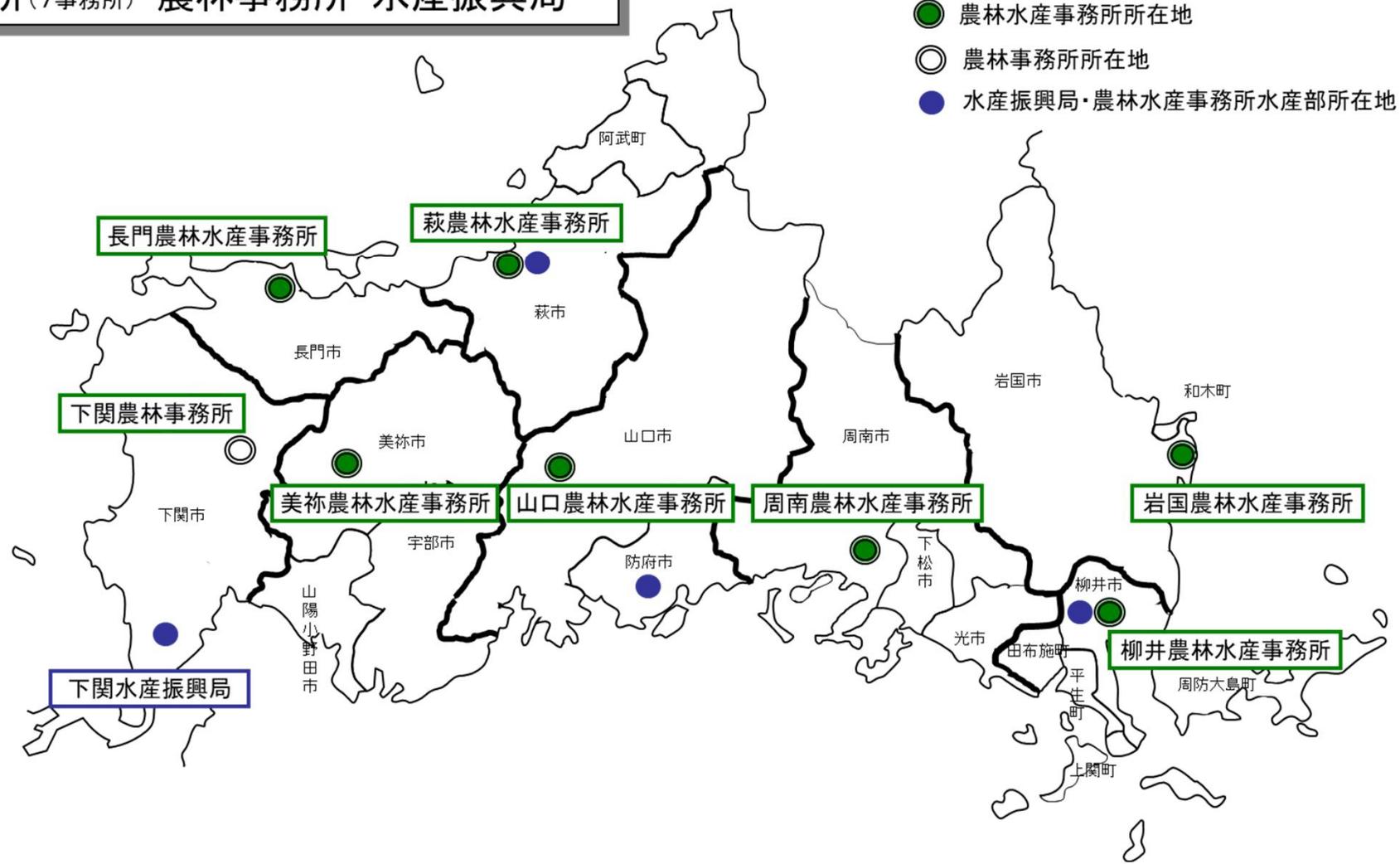
※一般社団法人やない花のまちづくり振興財団が運営（指定管理）

公の施設名	電話番号	所在地
内海栽培漁業センター	083-984-2031	山口市秋穂東5179
外海栽培漁業センター	0837-28-0863	長門市通黒瀬
外海第二栽培漁業センター	08388-2-3246	阿武郡阿武町奈古筒尾

※公益社団法人山口県栽培漁業公社が運営（指定管理）

農林水産事務所(7事務所)・農林事務所・水産振興局

- 農林水産事務所所在地
- 農林事務所所在地
- 水産振興局・農林水産事務所水産部所在地



家畜保健衛生所 (4事務所)

